

14-21  
219

6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

始





144  
219



14.24  
219

明治四十四年度

愛媛縣水産試験場業務報告



明治四十四年度愛媛縣水產試驗場業務報告

目次

寄贈本



一、網巾着網試驗	一
試驗ノ目的	一
試驗ノ方法	一
漁具ノ構造	一
漁撈ノ方法	九
試驗ノ結果	一一
二、鰯漬試驗	一五
試驗ノ方法	一五
柴漬沈設ノ場所	一五
漁具ノ構造	一五
試驗ノ經過並成績	一七
漁獲物ノ處理及販賣法	一七
三、輸出向塩造鱈製造試驗	二三
試驗ノ概況	二三
製造高及歩留	二三

大正  
2.7.28  
寄贈



生産費.....二三

一、錫製造經濟比較試驗.....二四

  試驗ノ方法.....二四

  中小品磨、半磨兩仕立製造得失比較.....二五

  割いか步留試驗.....二七

  試驗ノ結果.....二七

一、内村式改良四聯竈委托試驗.....二八

  試驗ノ方法.....二八

一、雜試驗.....二八

  鱸刺網試驗.....二八

一、海洋觀測.....二九

  四十四年度海洋氣象概況.....二九

  空氣溫度.....二九

  各海區氣溫表.....三一

  海水溫度.....三一

  各海區水温表.....三四

  海水比重.....三五

  第一海區月次海洋觀測表.....三七

第二海區月次海洋觀測表.....三九

第三海區月次海洋觀測表.....四二

第一海區海洋觀測一覽表.....四五

第二海區海洋觀測一覽表.....四七

第三海區海洋觀測一覽表.....四九

四季定時海洋氣象概況.....五一

四季各海區平均溫度並比重表.....五一

四季平均溫度並比重表.....五一

四季定時各海洋溫度並比重表.....五二

四季第一、二、三海區海洋觀測表.....五三

四季定時各海洋觀測一覽表.....五七

一、漁業基本調査.....五九

  調査ノ定日及時刻.....五九

  鱸漁業トノ關係.....五九

  柔魚漁業トノ關係.....六〇

  第一區觀測表.....六一

  第二區觀測表.....六三

  觀測ト漁獲高關係一覽表.....六七



一、講話講習及實地指導……………六九

講話……………六九

講習……………六九

實地指導……………七〇

## 愛媛縣水産試験場業務報告

### 四十四年鯛巾着網試験

#### 一、試験ノ目的

本縣ニ於ケル鯛漁ハ鯛漁ニ次キ最重要ナル漁業ニシテ其漁ノ盛ナル漁獲高ノ多額ナル之ヲ全國ニ比スルモ尙第二位ヲ下ラス故ニ之カ盛衰ハ本縣ノ漁業界ニ甚大ナル影響ヲ及スコト今更豈言ヲ要セザレドモ從來ノ良漁具トシテ盛ニ使用セラレツ、アル縛網ハ漁具ノ構造大規模ニシテ且ツ複雑ニ過キ隨テ多數ノ漁夫及ヒ漁船ヲ要スルカ爲メ近年漁況ノ不振ニ伴ヒ年々收支償ハサルモノ多キニ至リ中ニハ廢滅ニ歸スルモノアルヲ見ルニ至ルハ最モ憂フヘキ現象ナリトス依テ本場ニ於テハ之カ救済ノ目的ヲ以テ鯛巾着網ヲ製作試験シ専ラ漁夫漁船ノ減少及ヒ之等經濟改良試験ニ勉ムルヲ以テ目的トナス

#### 二、試験ノ方法

本試験ハ前記ノ如ク縛網經濟改良ノ目的ニアルヲ以テ之ヲ使用スル場所モ縛網ノ使用海面ヲ撰ヒテ之レト混同使用シタリ而シテ網船二艘葛船二艘手船一艘及ヒ漁夫四十五名ヲ當業者ヨリ提供セシメ之レニ漁獲物ノ六割ヲ分與スルノ契約ヲ以テ本場主任技手監督ノ下ニ試験ヲナスコト、セリ

#### 三、漁具ノ構造

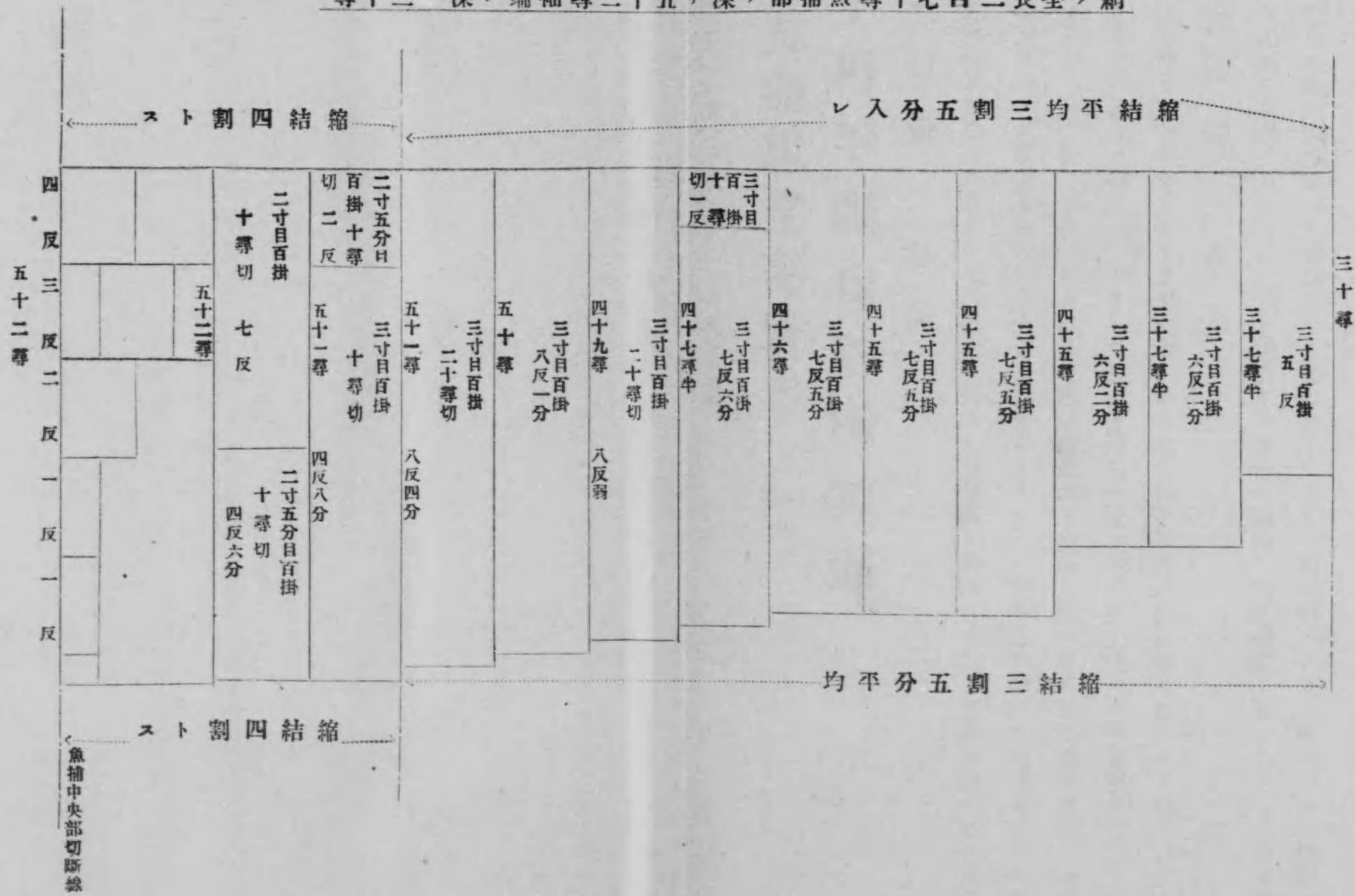
網ハ大分縣ニ於テ近年好成績ヲ舉ツ、アル鯛揚網ヲ參考トシ本縣沿海ニ適當セシムル爲メ網巾ヲ充分ニ増加シ魚捕ノ中央部ニ於テ約五十二尋トシ兩袖端ニ於テ三十尋トシ全長ヲ二百七十尋ニ仕立上タルコト第一圖甲及ヒ乙ノ如シ



圖 壹 第

甲 之

ス ナ ト 尋 テ 以 ヲ (尺曲) 分 五 尺 縮  
 尋 十 三 ヲ 深 ノ 端 袖 尋 二 十 五 ヲ 深 ノ 部 捕 魚 尋 十 七 百 二 長 全 ノ 網





魚捕中央切斷線

魚捕之部

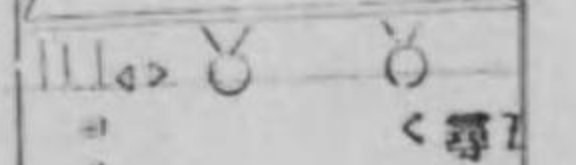
浮子網

片袖分長 百六十五尋

沈子繩

環網

片袖分長 百九十三尋



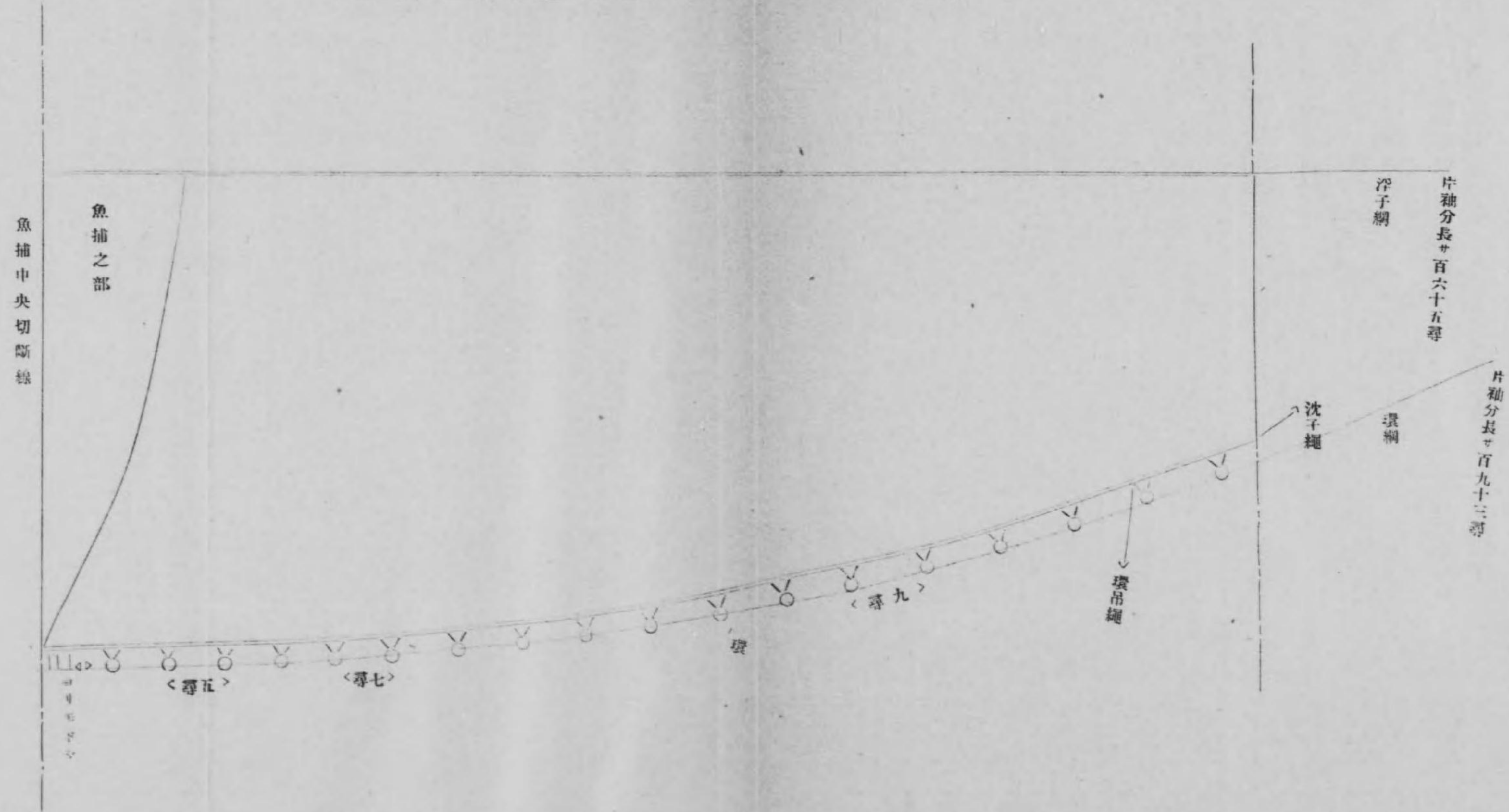
11111

< 尋 7



圖 壹 第  
乙 之

スナト尋十ヲ以ヲ分五尺曲尺縮  
尋十三サ深ノ罾袖尋二十五サ深ノ部捕魚尋十七百二長全ノ網





五月八日青嶋沖海深二十六尋ノ所ニ試用セシニ分銅ヲ用フレハ桂繩ヲ纏絡スルノ不便ト海深ニ比シ網丈(網巾即チ網ノ深サナ  
リ)不足ナルコトヲ略確メ後直チニ網ノ袖端ニ於テ十尋宛ヲ削リ之ヲ魚捕ノ下部ニ補足シテ網丈ヲ増加シ之レカ爲不足セル網ノ  
全長ニ對シテハ其兩末端ニ十五尋ツ、古網地ヲ借入レテ補足セシコト第二圖ニ示スカ如シ







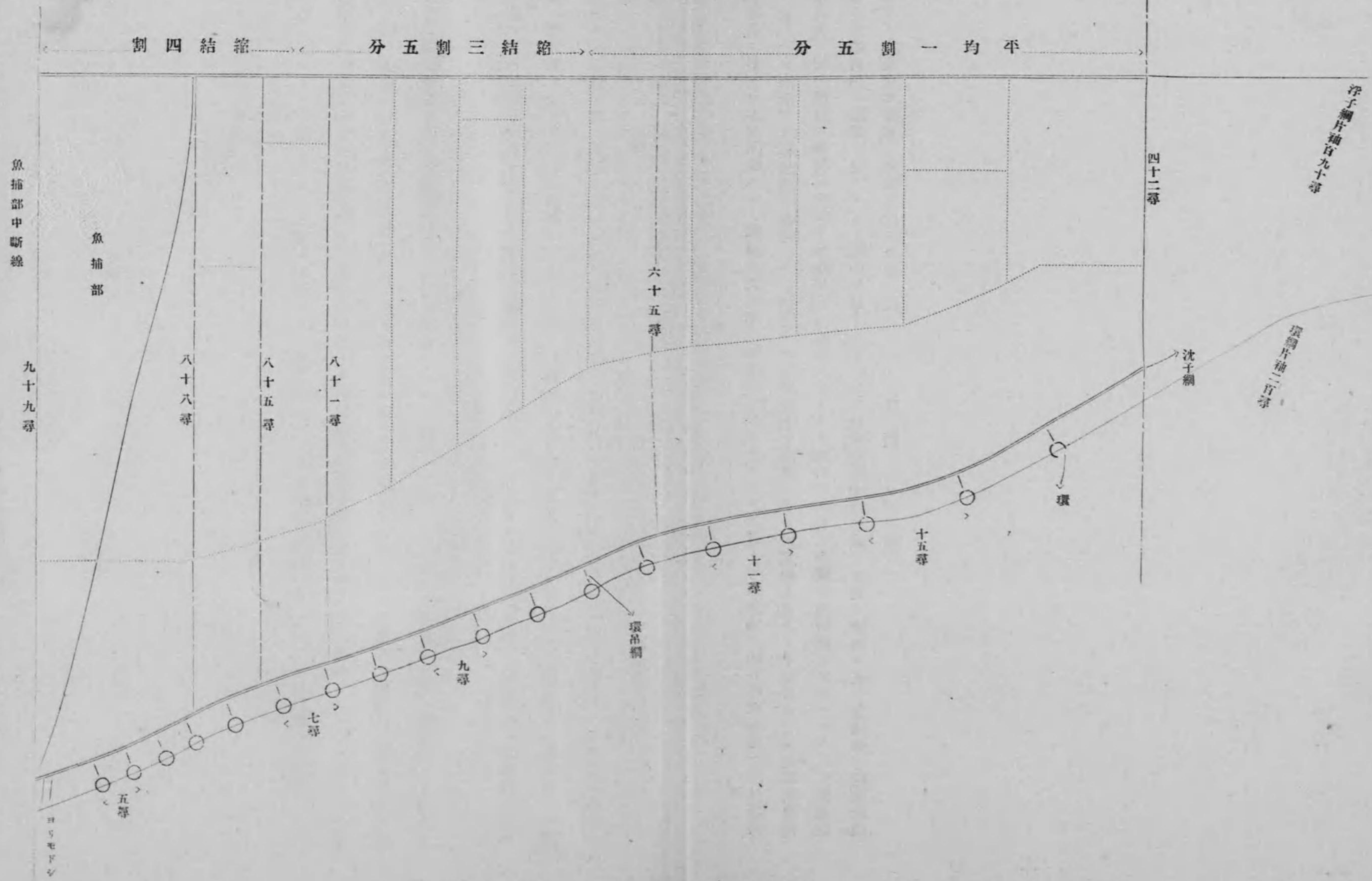
五月十一日青島附近ニ於ケル漁況不振ニシテ縛網全部漁場ヲ温泉郡ニ移シタルニヨリ直チニ巖漁場ニ向ヒ再來全月十六日迄同方面ノ各漁場ニ試ムルニ海深十八尋未満ノ漁場ニテハ適當ナルモ其以上ノ海深ニテハ網丈尙不足ナリ十七日ヨリ温泉郡藍島附近ニ向ヒシカ當方面ニ於テ適當ノ場所ハ慣行上小潮時ニハ使用セシメサル規約アリ且ツ海深ク到底網丈足ラサルヲ以テ漁夫漁船提供者ニ協議シ急遽青島ニ歸船シ更ニオビキ網四尺目十三掛ノモノ長サ約四十尋ヲ網ノ全長ニ増加シ且ツ魚捕部下縁及胴網ノ下縁ニ十五尋切ノ古網地ヲ増加シ網巾ヲ約八十尋ニ改メタルコト第三圖ニ示セルカ如シ



圖 參 第

スナト尋十ヲ以ヲ分五尺曲尺縮

網ノ圖ニ第ヲ即尋九十九サ深部捕魚尋二十四サ深ノ端袖尋十二百三長全ノ網  
 シニミノルタシナト型大ク如ノ圖本ヲギ繼ヲ網古ニ端袖兩及部下全ニ、マ其  
 ズ減ニ分五割一均平ヲ於ニ部袖ハ結縮ヲ



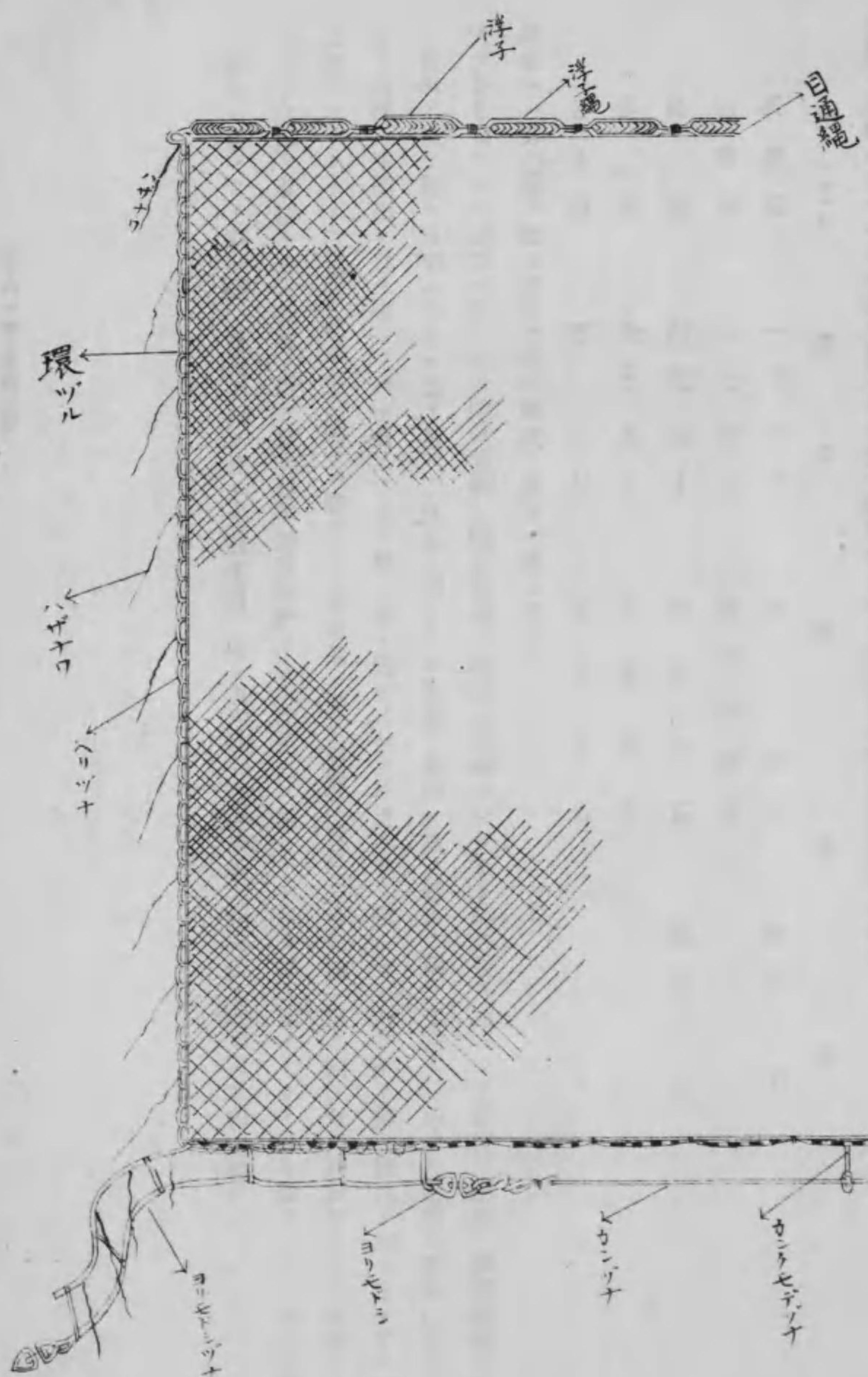


網具局部ノ構造法ハ第四圖ニ其ノ要所ヲ示スカ如ク浮子ハ桐製ニシテ大型ハ長サ九寸巾三寸二分厚サ二寸ニシテ魚捕部及ビ一脇即チ胴網ノ第一番上部ニ於テ尋ニ付四枚半トシ八十尋間ニ三百六十枚ヲ附ス小型ハ長サ八寸巾二寸八分厚サ一寸六分トシ胴網第二番ヨリ袖端ニ至ル迄尋ニ付四枚半トシ二百四十尋間ニ一千〇八十枚ヲ附ス其ノ結附法及ヒ網トノ取付法ハ第四圖ニ示スカ如シ

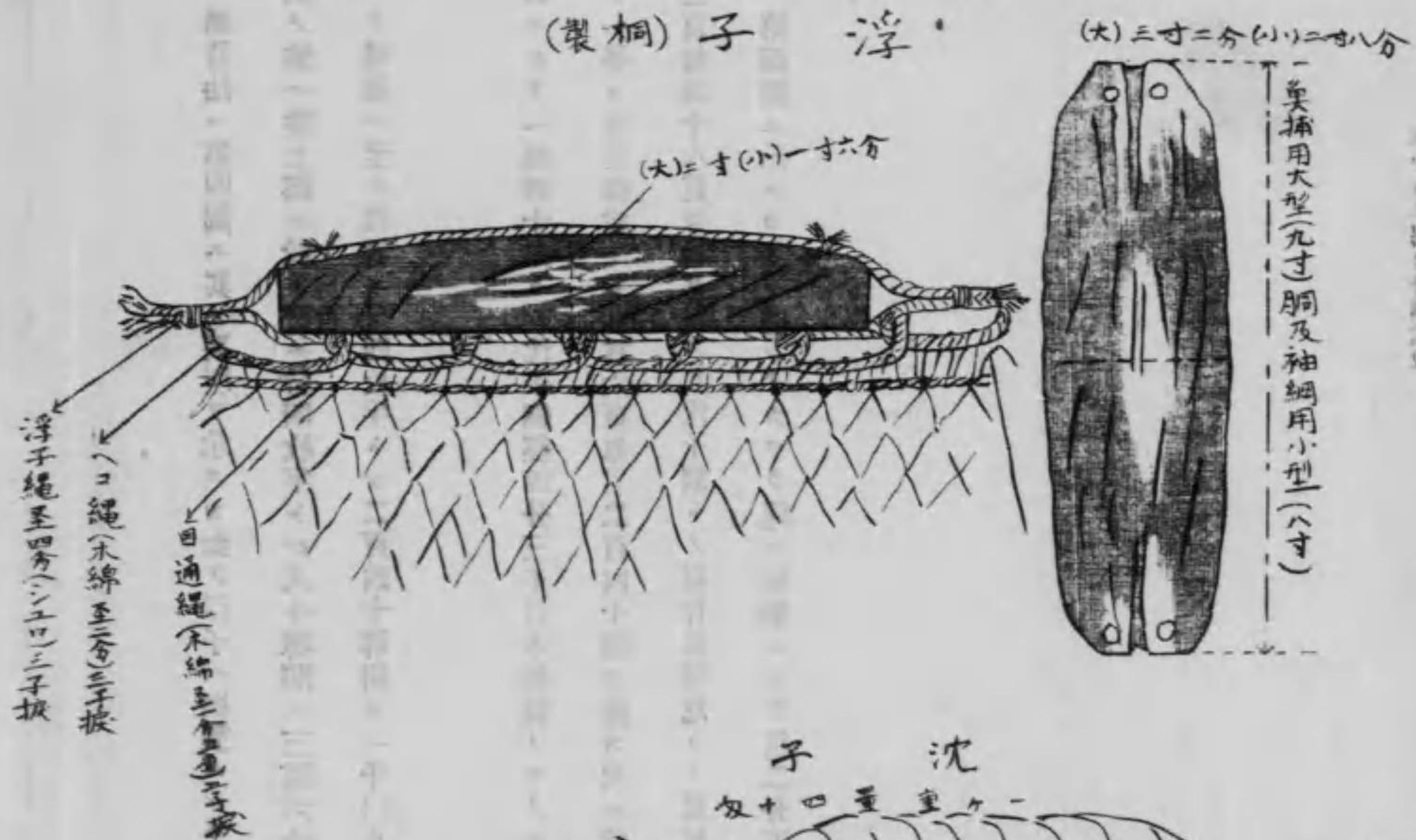
沈子ハ鉛製ニシテ一個四十匁トシ沈子網徑四分三子打木綿製ノモノニ貫通スルモノトス而シテ魚捕及ビ第一番胴網ノ下部八十尋間ニ於テ一尋ニ付三個宛トシ九貫六百匁目二百四十個ヲ附ス次ニ第二番胴網ヨリ袖端ニ至ル二百四十尋間ニ一尋ニ付五個宛トシ一千二百個四十八貫匁目ヲ附ス其沈子網トノ取付及網地トノ取付法其他環蜘蛛手網及環及環網撻振シ「ハザノ環ヅル」等ノ取附方ハ第四圖ニ示スカ如シ而シテカツラ繩ハ麻製ニシテ徑二分五厘三子打全長七百四十尋ニシテ普通縛網ニテ使用ノモノト同一ナリ



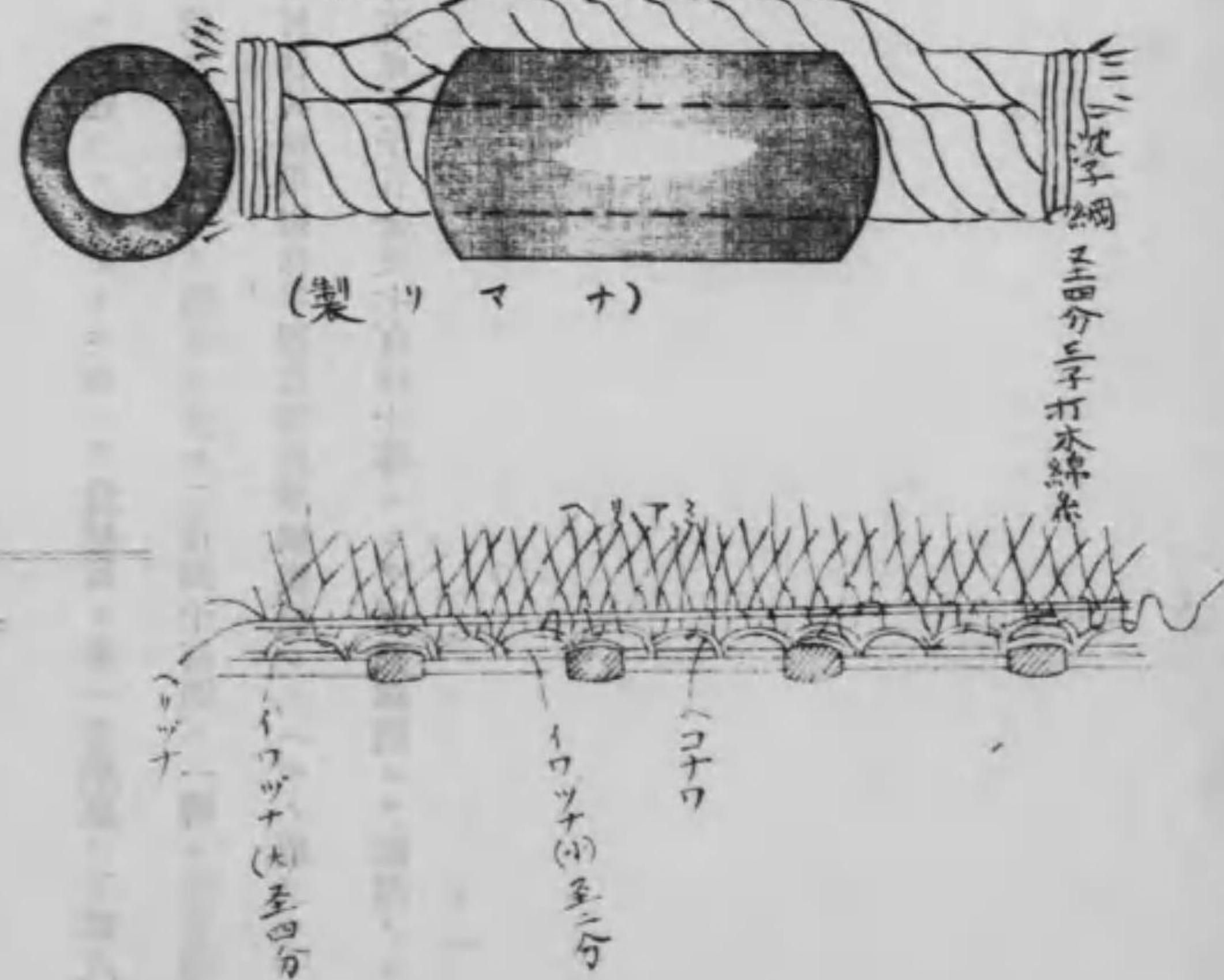
第 四 圖



(裝桐) 子 浮



子 沈





#### 四、漁撈ノ方法

漁船ハ縛網ニ用ヒタル漁船ヲ借入レ五艘ヲ使用セリ其ノ種類名稱乗組員配置左ノ如シ

船名	肩巾	乗組	員
真網船	一尺五寸	漁夫十四名	船頭一名
逆網船	一尺五寸	漁夫十四名	
葛船	六尺五寸	漁夫六名	船頭一名
葛船	六尺五寸	漁夫六名	
ミト船	五尺	漁夫三名	

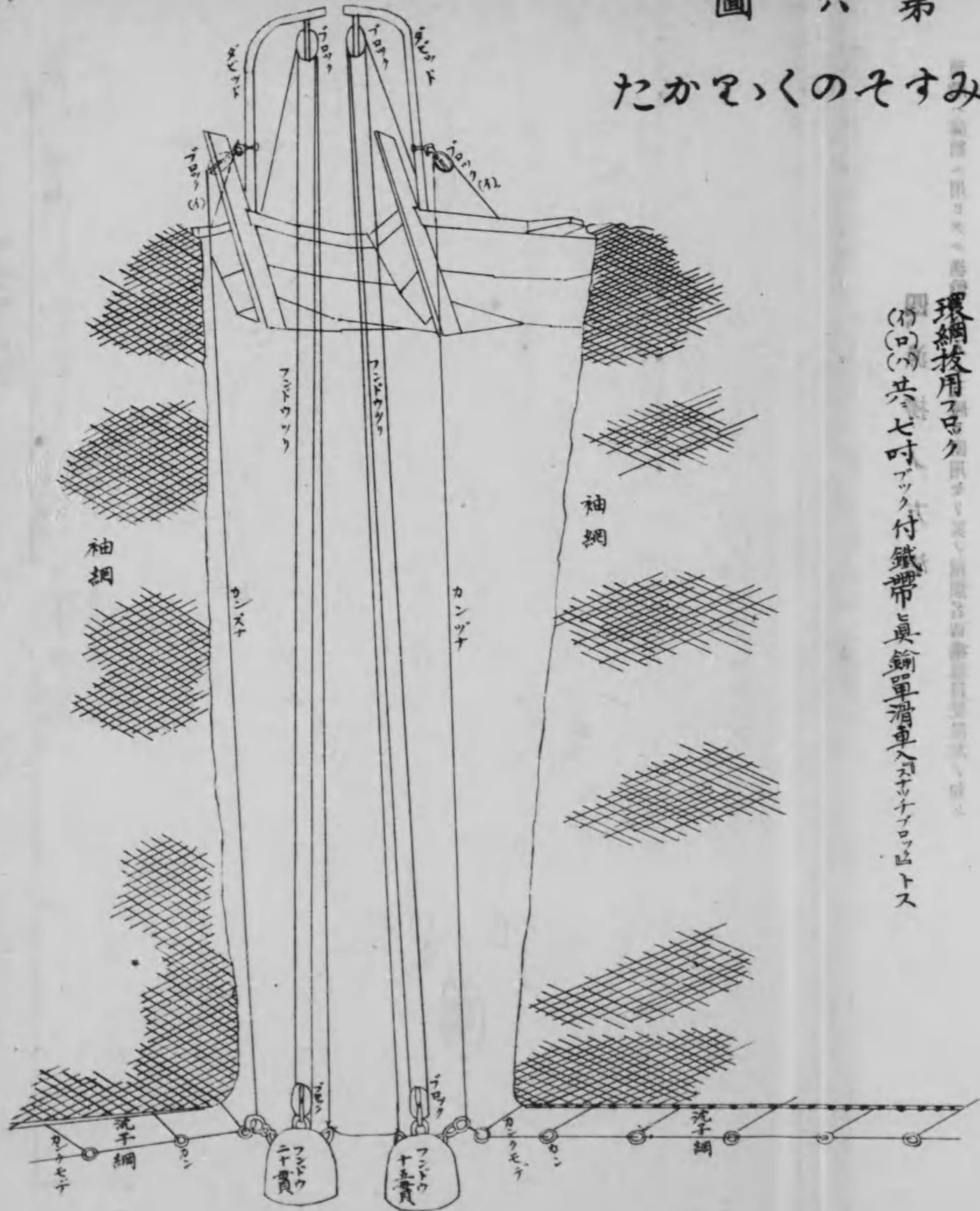
網船ニハ第六圖ノ如キ装置ヲナシ環網ヲ抜クノ用ニ供ス

先ヅトミ船ヲシテ漁場ニ向ハシメ次ニ葛船二艘ニ葛繩ヲ接伴シテ持タシメミト船ノ後ヲ逐ハシム最後ニ網船ハ真網逆網ヲ分載シ葛船ノ後ヲ逐フ葛船ハ漁場ニ達スレバ二隻互ニ舳ヲナシ葛繩ヲ連結シ潮ノ緩急ヲ圖リテ投入シ潮流ニ逆漕ス網船ハ遙ニ之ヲ望ミ葛繩ノ楕圓形ニ曳キ寄せラル、頃其位置ニ達シ第七圖甲ノ如キ配置トナリ機ノ熟スルヲ待チ第七圖乙ノ如キ形トナル如ク投網スルモノナリ(投網前網船ハ二艘互ニ舳ヲトリ魚捕部ニ於テ兩網ヲ連結ス)投網後ハ第六圖ノ如ク兩船相舳ヒテ環網ヲ抜キ沈子方全部ヲ曳揚ケタル後表ノ舳ヲ放チ浮子繩及身網ヲ曳ク浮子方ヲ揚グルニ當リ漸次重クナリテ曳キ難キニ至レハ舳方ノ舳ヲ徐々ニ緩メツ、網ヲ揚ケ後全ク舳ヲ放チテ網ヲ曳キ揚ケ魚捕部ニ集メ兩船ノ間ニ挾ミ揺ラ以テ掬ヒ揚グルモノトス



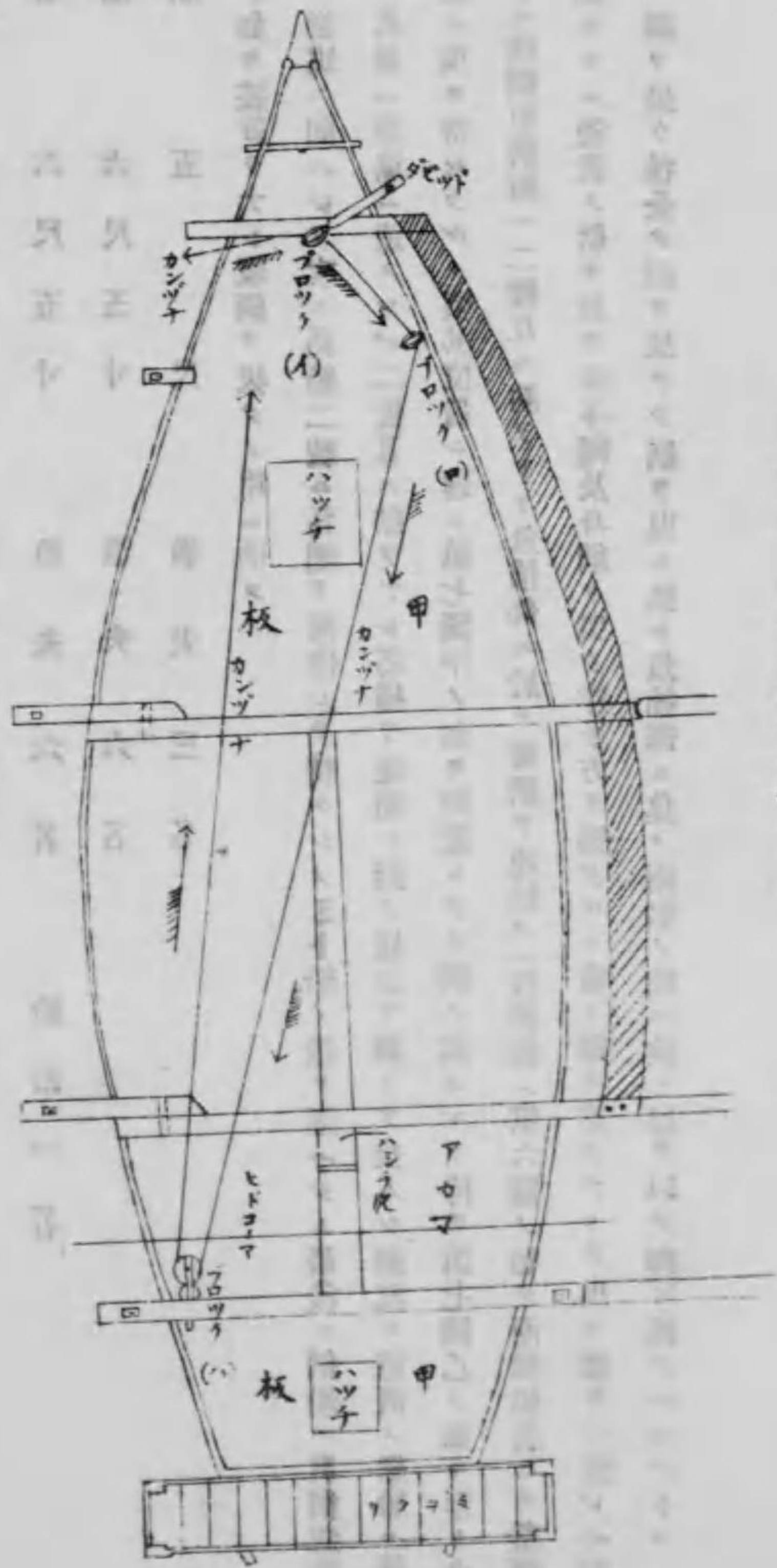
圖六第

たかまのくのみすみあ



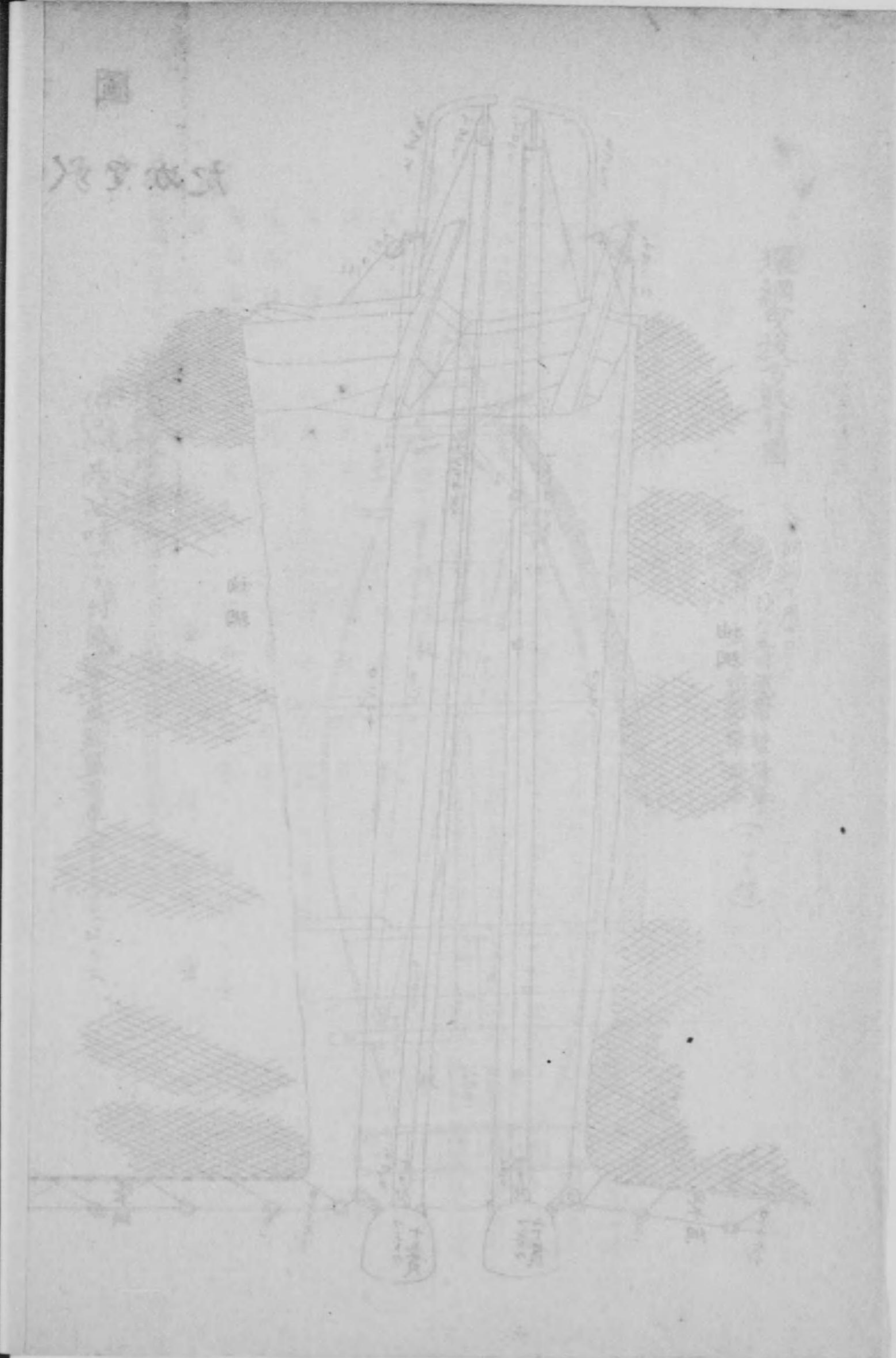
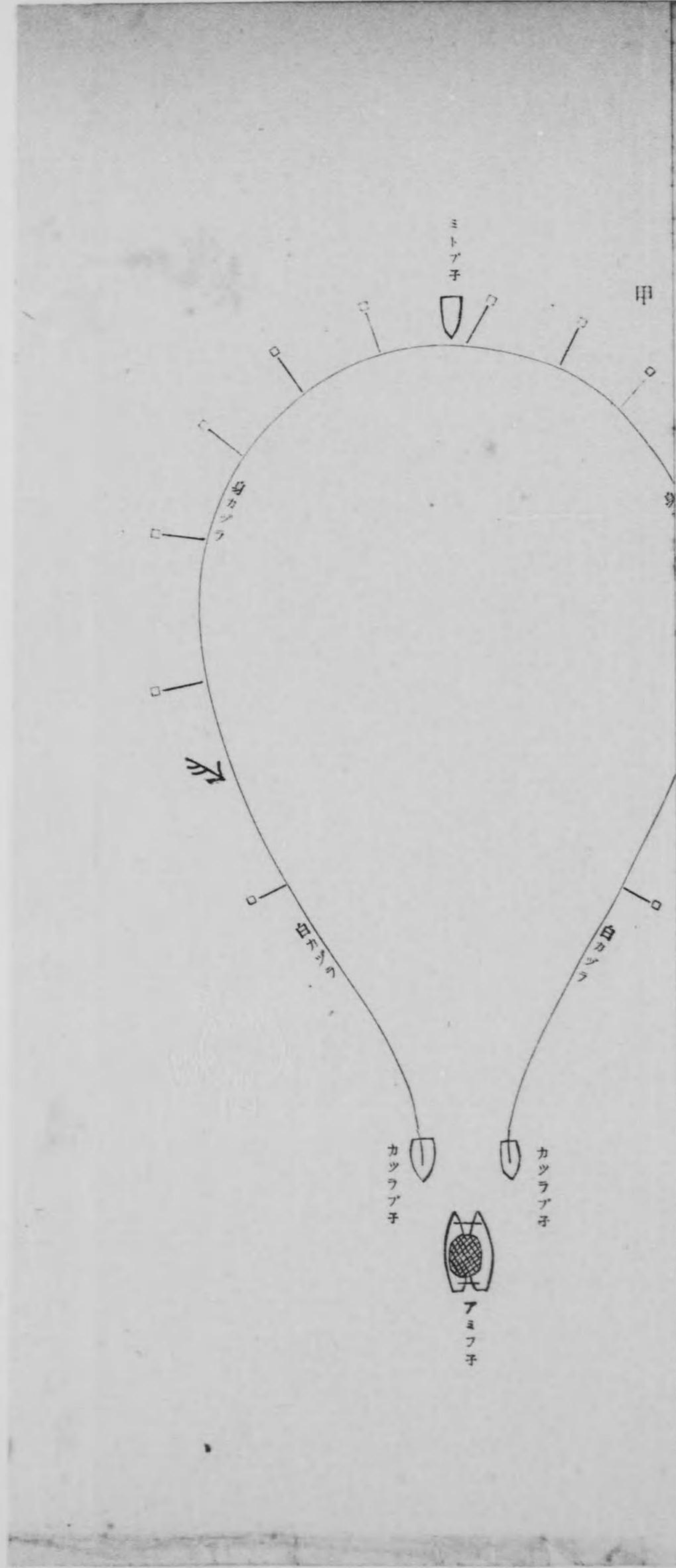
環網抜用フック  
 (1)(2)共七寸フック付鐵帶と眞鍮單滑車入りカシメフックトス

環網抜方取付圖



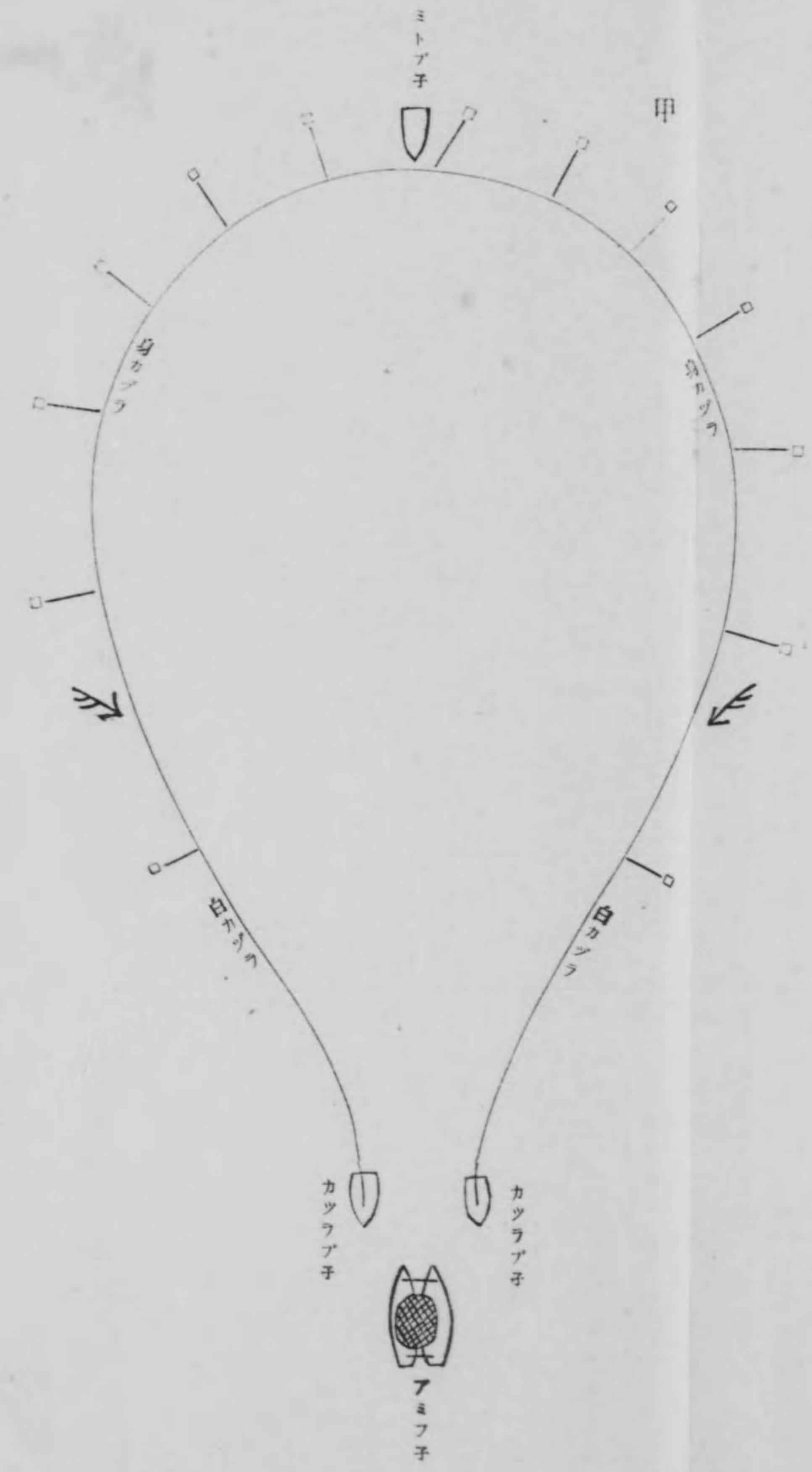
分銅釣下用フック  
 五寸付ハ五寸鐵帶雙滑車  
 分銅付ハ五寸鐵帶單滑車(フック付)







第七圖  
網カツラトノ配置



↑  
潮流ノ方向

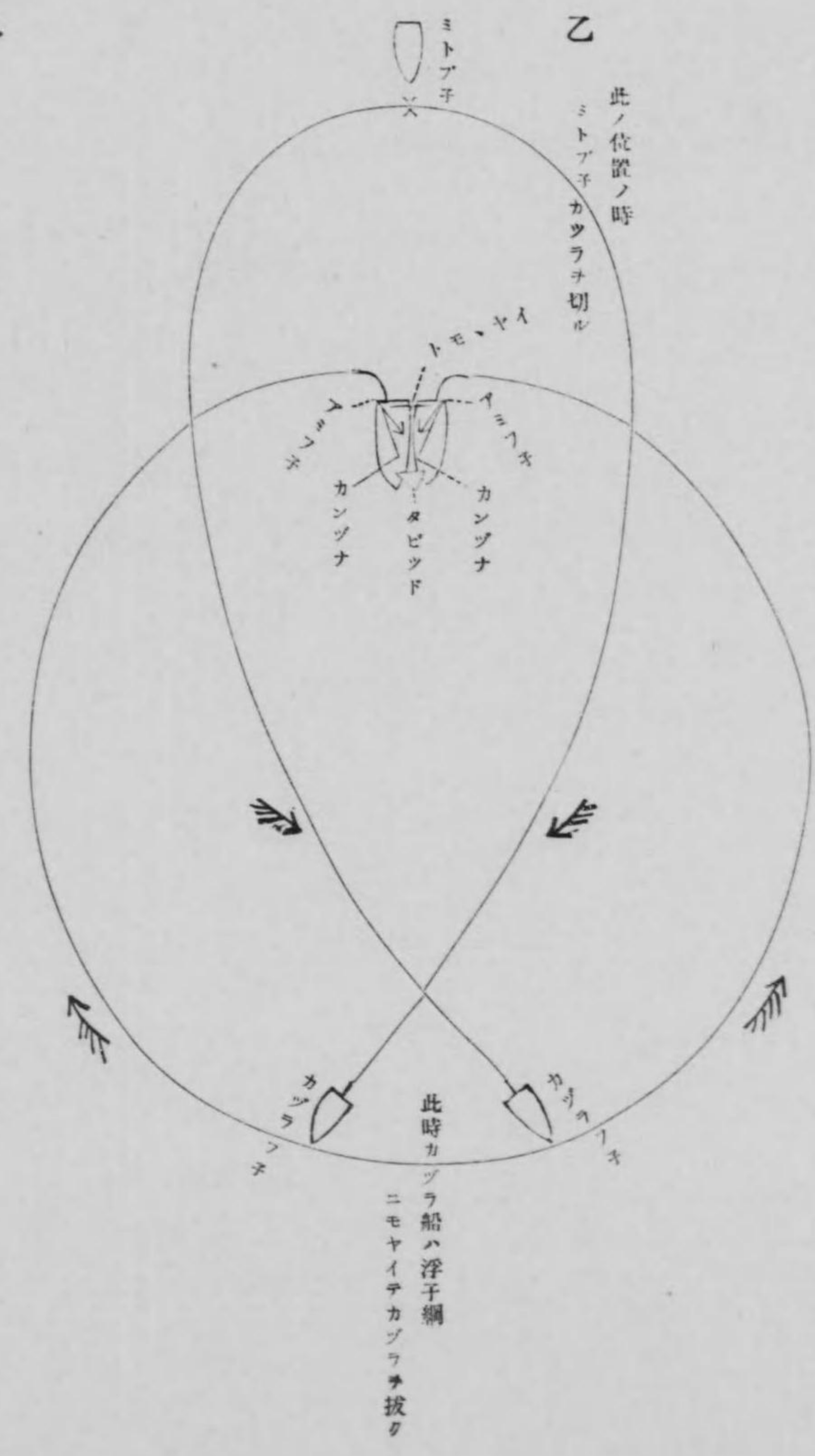


圖  
カツラ子



五、試驗ノ結果

本年度ニ於テハ經費ノ都合上漁夫及ヒ漁船ヲ營業者ヨリ提供セシメ試驗ヲ施行シタル爲メ漁夫ノ使用意ノ如クナラヌ加フルニ  
 近年稀ナル大不漁ニシテ殊ニ主トシテ使用スヘク豫定セル喜多郡沖合カ一層悲惨ナル漁況ナリシ爲メ便宜漁場ヲ越智温泉二郡  
 ノ沖合ニ變更シタルカ故ニ漁夫悉ク漁場不案内トナリ加フルニ網丈(網巾)未タ充分ナラス殊ニ成績不良ニ終リヲ告ケタリ  
 左ニ漁撈日誌及漁場圖ヲ掲ク

月日	天候	風向	風速	水温	比重	漁具使用回数	漁場位置	水深	底質	潮流方向	潮流緩急	卵ノ熟否	漁獲物種類	漁獲物均一重量	漁獲物量數	記事
五月十七日	晴	微北風	不明	不明	不明	一	四坂島 南々東 二 二 二	二十尋	砂	不明	不明	不明	ナシ			本月初テ獲漁場ニ出漁スルヲ以テ 海底ノ操縦等不明ニシテ且ク漁夫 ハ網ノ操縦ニ習ハズ依テ四坂島ノ 南々東ニ出漁シ一回使用スル漁 獲ナシ當業者來船シ明日漁場ヲ案 内ス可ク約ス 比岐島ニ碇泊ス
全十言	晴	微北風	不明	不明	不明	二	比岐島北 比岐島南 西比岐島 西比岐島南	二十一尋 十五尋	泥砂 砂貝殻	不明	不明	卵及精囊 ハ充分成 熟セリ 卵ハ追 ハスレバ 漏出ス	大 小	一貫 三百日	三三	午前六時十分出漁第一回七時投網 八時四十分出漁第二回七時投網 比岐島北々東ニ去ル處ニ投網一 時五十分後揚網大漁ナリ胃中 ヲ檢スルニ雌魚ハ取リ居ラズ卵及精 囊ハ發達充分ナリ
全十言	雨	強北風	不明	不明	不明		比岐島北 比岐島南 西比岐島 西比岐島南	二十尋	貝殻砂	不明	不明	熟	ナシ			底質一貝殻砂ニシテ灰白色ナリ雌 魚産卵ナリ切メタリ胃中食物 ノ模樣ナシ 小蟹ヲ食セリ未ダ瀾網 ノ模樣ナシ
全十言	晴	微南風	不明	不明	不明	一	美濃島 西比岐島南	二十二尋	泥砂	不明	不明	不明	ナシ			一回投網シタルモ漁獲ナク藍島ニ 向フ
全十言	曇	強北風	不明	不明	不明	二	小藍島南 西比岐島南	三十一尋 二十七尋	砂	不明	不明	不明	ナシ			一回使用シタルモ漁獲物更ニナシ

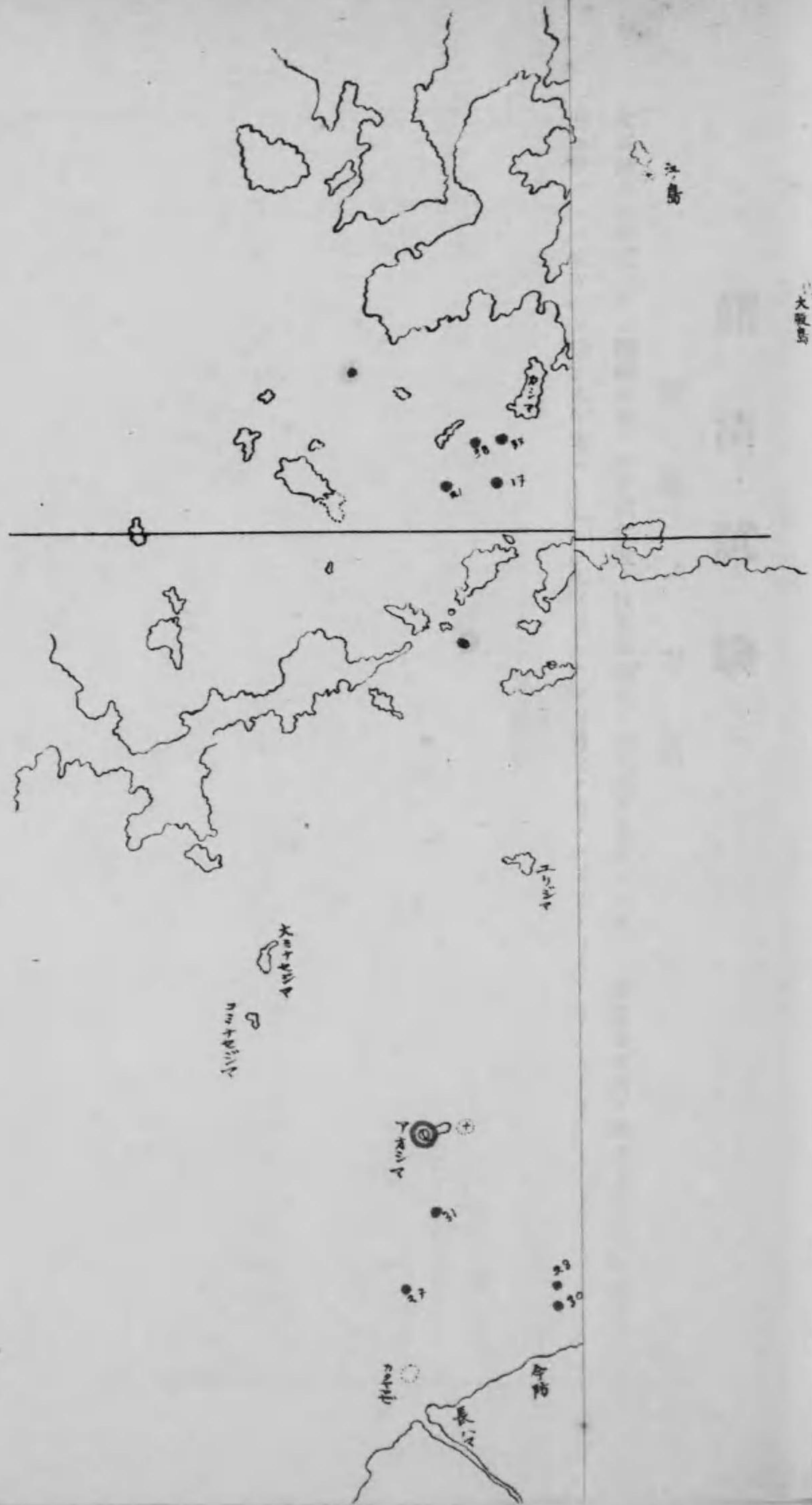




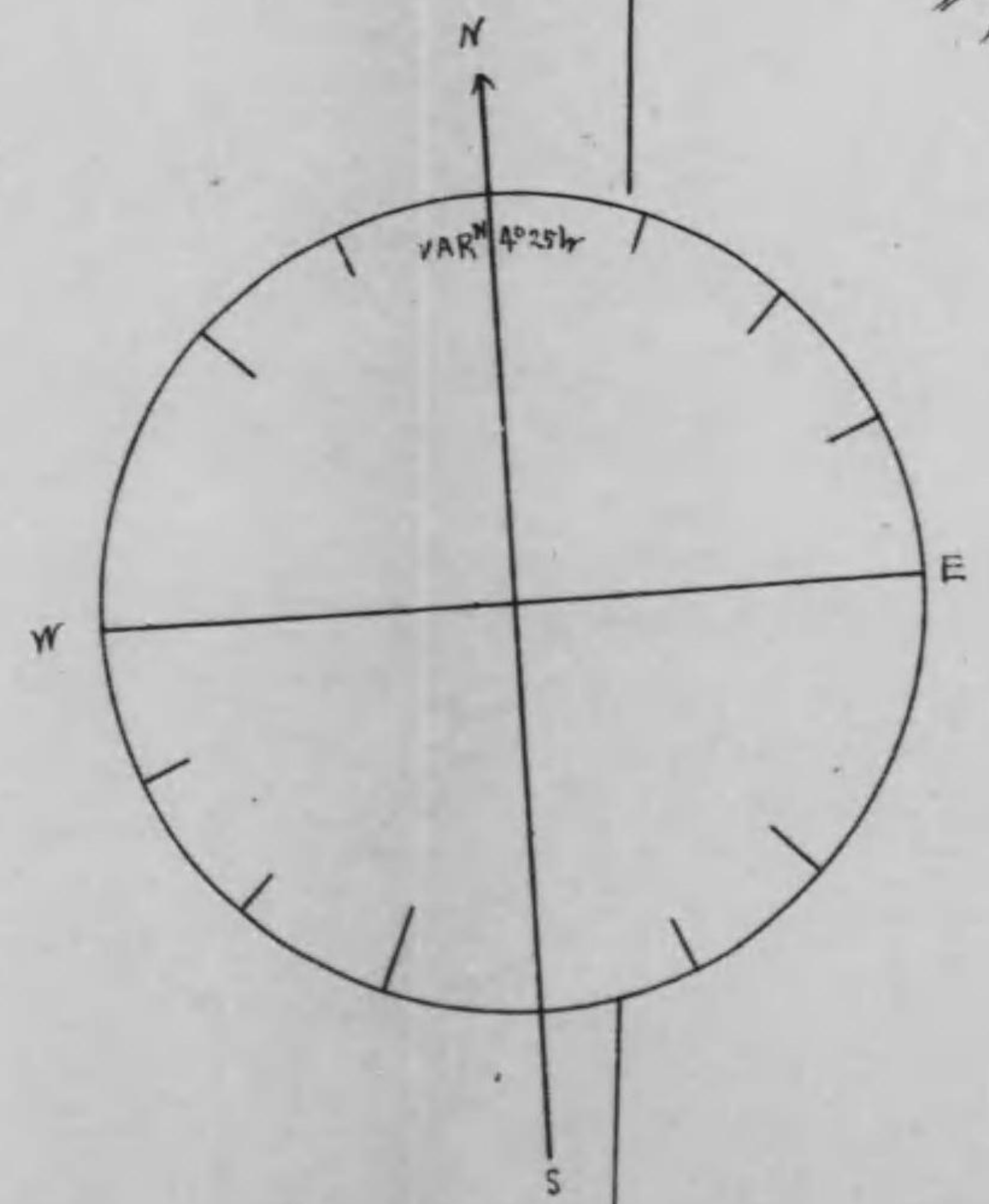
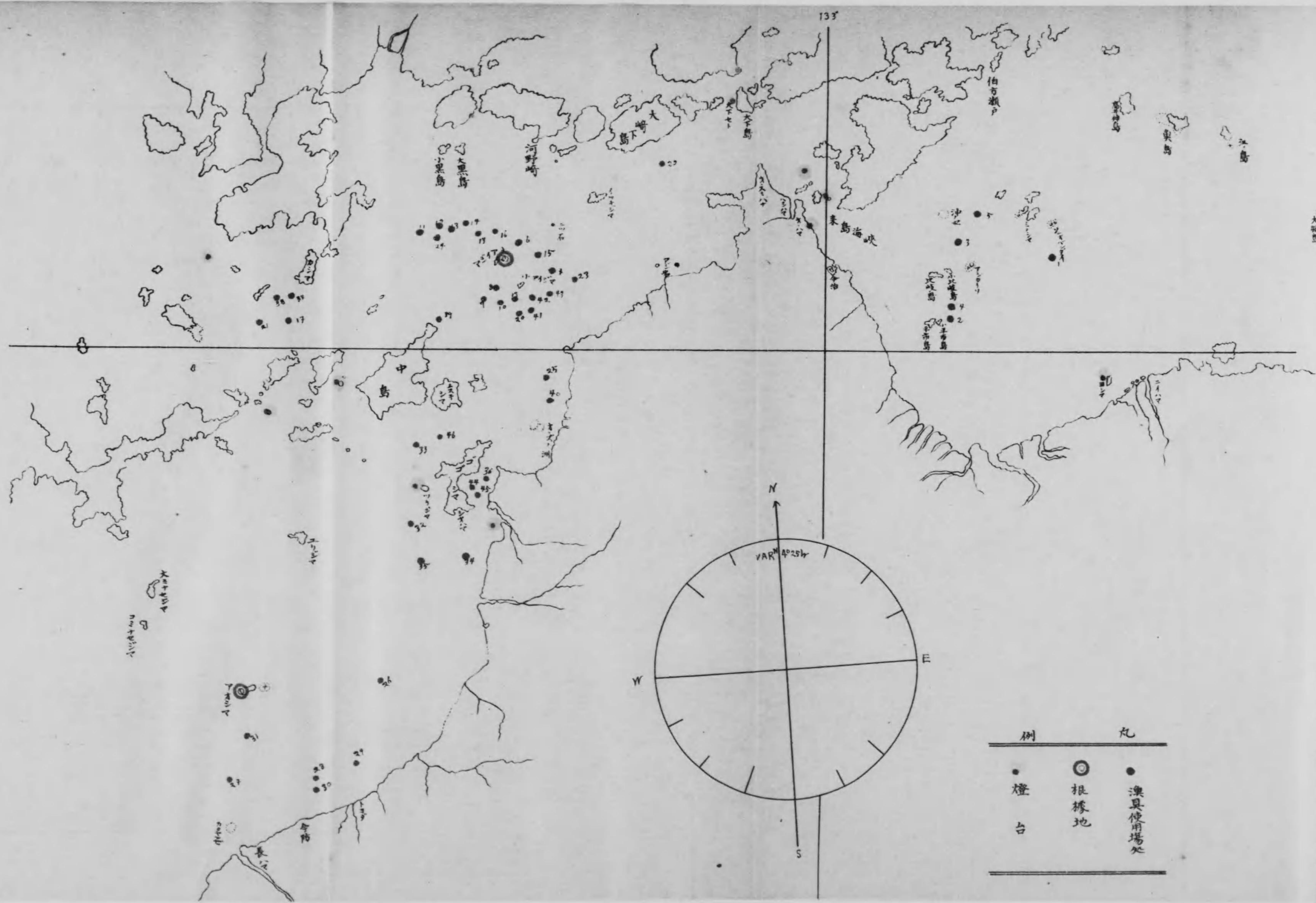


計	全十日	全九日	全八日	全七日	全六日	全五日	全四日	全三日	全二日
	強雨 東風天	微雨 東風天	晴 南風天	微晴 南風天	晴 南風天	強北 東風天	微南 風天	微東 風天	微北 東風天
	二〇、五〇	二一、〇〇	二一、〇〇	二〇、五〇	二〇、五〇	一五、五〇	二〇、二五	一八、五〇	一八、五〇
	一五、五〇	一九、〇〇	一九、〇〇	一九、〇〇	一九、〇〇	一五、五〇	一六、〇〇	二六、〇〇	一五、〇〇
	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇	一、〇四〇〇
	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	一 興居島北	二 興居島中 央西二分	二 小藍島北	三 大洲東一 端半
						十三	十六	十七	十五
						尋	尋	尋	尋
						砂	砂	砂	砂
						北東稍 急	北東緩	北東緩	北東緩
							既ニ 産卵 後		
鱈	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
							八		
	上綱一式ノ處置付キタルヲ以テ引	試験ヲ終了シ引上ケトノ電報モ 携ヨリ來ル	網ノ乾燥ヲナシ諸道具ノ手入セシ	浮子繩沈子繩及括繩ヲ解キ網ノ乾 燥ヲナシ	網ヲ海水ヲ以テ洗滌シ直チニ乾燥 ナナス	一回使用セシモ通風ナク積ニ産卵 後ニシテ漁獲困難トナル一般ノ漁 況ヨリ察シテ見込ナキヲ知リ引揚 ノ準備ヲナシ依テ青島ニ歸港ス	本捕獲セル網ヲ解剖セシニ既ニ 産卵ヲ終リタルモノニシテ卵多 量ニ含メハ剛ク胃中ニハ小蝦多 キニ遊泳活潑ニシテ時々飛躍ス即 チ既ニ産卵ヲ終リ盛ニ餌ヲ食シ身 體輕快トナリテ遊泳力増シ捕獲 困難ニシテカフヲ遊泳ニ乗ラザル ノ如シ	ナシ	前後三回網ヲ使用シタルモ漁獲ナ ク藍島ニ向フ 藍島ニ碇泊ス

備考 気温、水温、比重ノ度ハ總テ正午ニ於テ觀測セリ







例		丸	
●	燈台	◎	根據地
●	台	●	澳具使用場処





# 鰯 漬 試 験

## 試 験 ノ 方 法

本試験ハ前年度ヨリノ繼續事業ニシテ鰯集散ノ状況及潮流ノ關係等ヲ明カニシ且ツ一般當業者間ニ於テモ有望ナル事業トシテ目セラル、ニ至リシヲ以テ本年度ヨリ之レヲ本試験トナシ引釣法ヲ廢シテ活餌竿釣法ヲ用ヒ活餌竿釣ニ最モ熟達セル宮崎縣漁夫一名及ヒ本縣北宇和郡九嶋村漁夫三名ヲ乘組マシメ七月二十五日ヨリ九月二十五日迄約三ヶ月間日振島ト御五神島トノ中間沖合ニ於テ柴漬十五個ヲ沈シ主任技手監督ノ下ニ釣獲試験ヲ施行セリ

## 柴 漬 沈 設 ノ 場 所

柴漬沈設位置ハ第二圖ニ示スカ如シ

## 漁 具 ノ 構 造

漁具ノ構造ハ第一圖ニ示スカ如ク三種トナス

- 一、長 竿    巴竹(四寸五分ノモノ)長サ四尋トス  
              絹糸麻三子撚長サ十八尺釣元紺染麻二子撚長六寸ヲ附ス
- 二、二番竿    巴竹(四寸五分ノモノ)長サ三尋半トス  
              絹糸麻三子撚長サ十五尺五寸釣元紺染麻二子撚六寸ヲ附ス
- 三、角 竿    巴竹(四寸ノモノ)長サ三尋トス  
              絹糸ハ一尋半ノ麻紐徑五厘位トス擬餌釣ヲ用フルモノナリ  
              釣鉤ハ銀掛釣寸、二寸、四寸六ノ三種ヲ用ユ





擬餌鉤孔結止取付  
状を示す

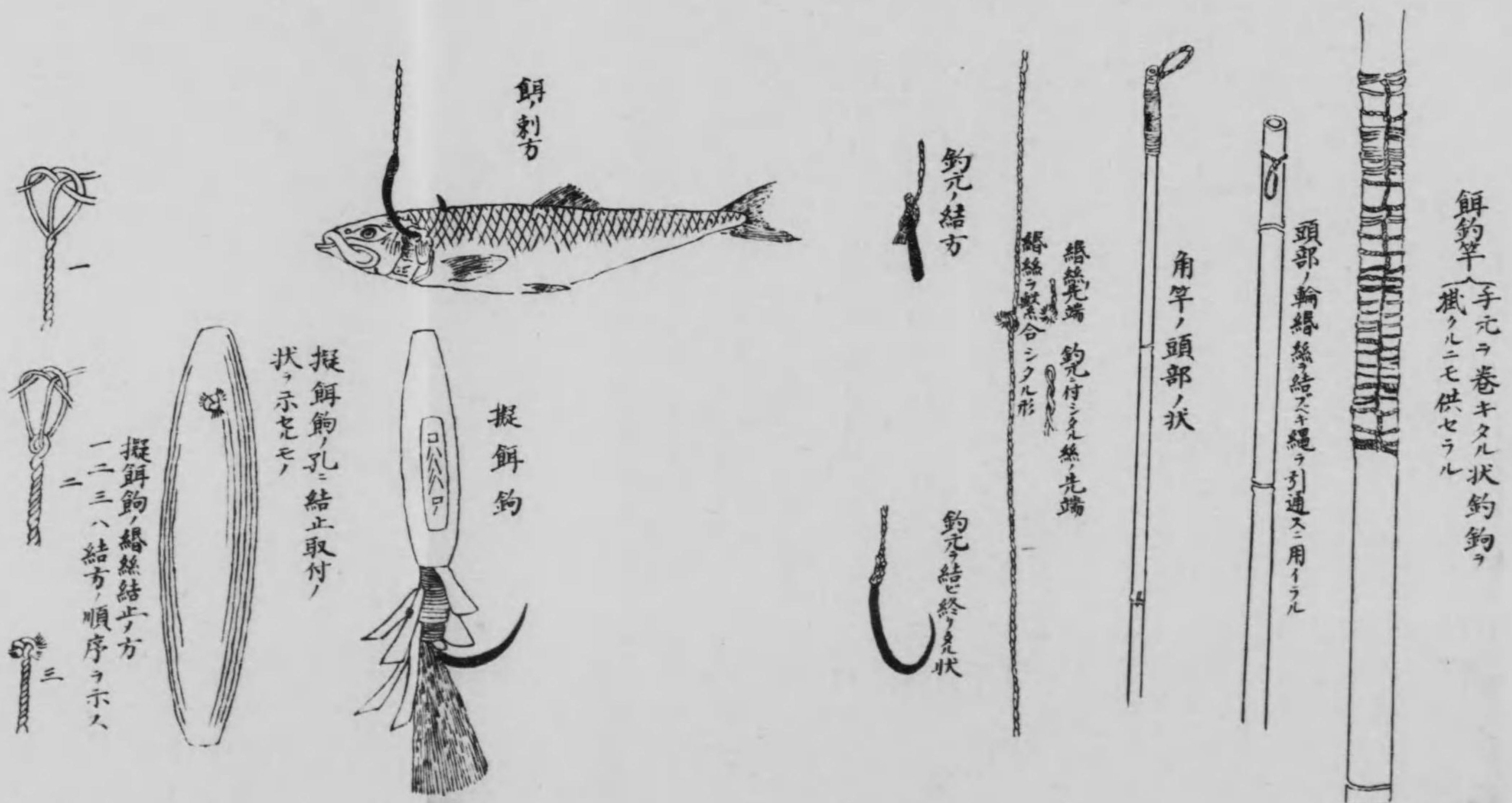


擬餌鉤結糸方  
一二三ハ結方順序ヲ示ス





第一圖  
魚具の構造



餌刺方

釣元結方

綴絲先端  
釣元付ニ糸絲先端  
綴絲ヲ緊合シタル形

角竿ノ頭部ノ状

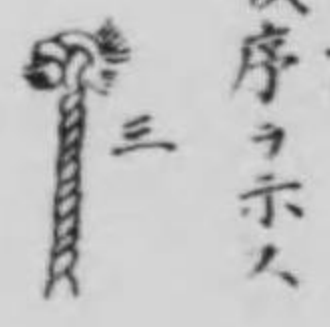
頭部ノ輪綴絲結ぶ方  
引通シニ用イラル

餌釣竿  
手元ヲ巻キタル状釣鉤ヲ  
撤クルニモ供セラル

擬餌鉤

擬餌鉤ノ孔ニ結止取付  
状ヲ示ス

擬餌鉤ノ綴絲結ぶ方  
一二三ハ結方ノ順序ヲ示ス





柴漬沈設法及構造へ前年度ノ通りニ付省略ス

試驗ノ經過並ニ成績

七月中旬本場ニ於テ一切ノ出漁準備ヲ了シ七月二十四日潮流ト柴漬トノ關係及ヒ魚ノ集散狀態ヲ兩處シ先ツ八個ノ柴漬ヲ沈設シ殘部ハ魚況ニ依リ適宜之レヲ沈設スルコト、ス然ルニ七月二十五日ノ出漁ニ於テ第六號柴漬切斷セラレ居タルヲ發見シ翌日之レカ豫備ヲ投入ス八月三日ニ至リ柴漬ノ全部沈下シタリ然シテ其源因鋪網大キニ失スルヲ知リタルヲ以テ網ヲ細メ翌日四個ノ柴漬ヲ投入ス十四日ニ至リ稍々鰯群ノ來遊ヲ見ルニ至リ二十七日ヲ釣獲セリ十七日暴風ノ爲メ又々柴漬二個流出シ二十日之レカ補充トシテ四個ヲ投入ス二十四日ヨリ魚群ノ來遊ヲ増加シ再後日々多數ノ漁獲ヲ見ルニ至リ試驗開始以來ノ漁獲高二千二百十二尾價格百五拾四圓八拾四錢ニシテ前年ニ比シ實ニ約十倍ノ漁獲ヲ増加スルニ至リ愈々好成績ヲ舉クルニ至レリ魚群來遊ノ狀態ハ畧ホ前年ト同様ナリシモ小形ノモノ多數ニシテ魚價モ亦低廉ナリキ

漁獲物ノ處理及販賣法

漁獲物ハ釣獲終リト同時ニ背割トナシ之レヲ俵包トシテ尾ノ道車濱村上和兵衛ニ送リ委託販賣ヲナシム然ルニ販賣價格低廉ナリシタメ一尾平均僅々七錢ニ過キサリシヲ以テ明年度ニ於テハ高知縣或ハ熊本縣等本魚ノ需用最モ多キ地方ノ製造法ヲ見習ヒテ漁獲物ヲ處理シ好成績ヲ舉ケント欲ス

月日	天候		氣温		水比		潮流		出漁時刻		漁場位置		漁具使用回数		漁獲種類數量		金額		記事
	候	風向	温	温	重	緩急	時	刻	回數	種類	數量	金額							
五月三日	晴天	南	二九、五〇	不明	不明	不明	午前六時			無	無								

本日ハ1ヨリ8迄柴漬全部運送セシ  
處第6號柴漬流出シテ見エズ其機ニ  
ヨリ察フルニ切物ヲ以テ切リ取リタ  
ルカ如シ其外第5ニ於テ網ノ少許ヲ  
見タレハ釣リ得ス







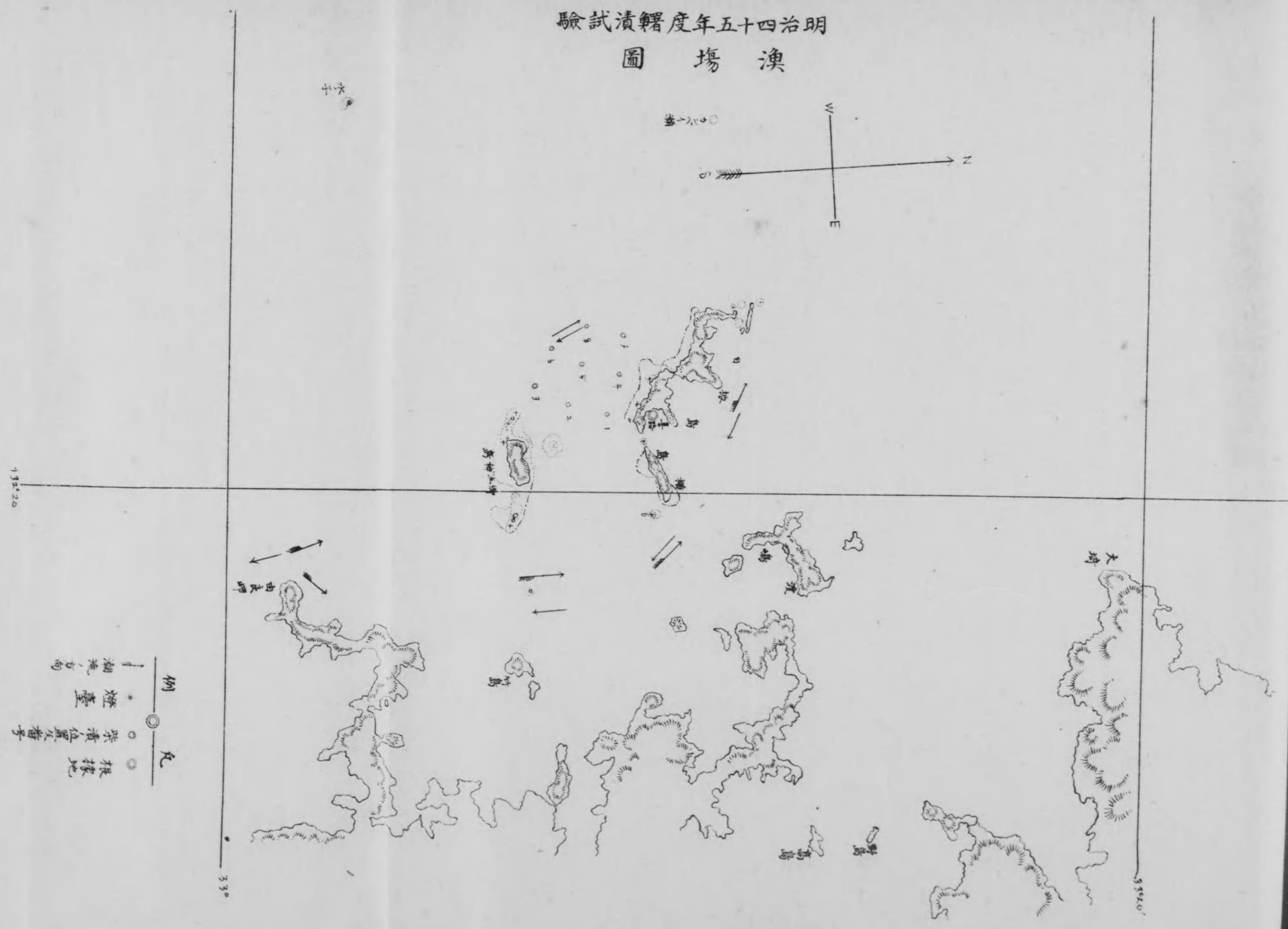








圖 二 第  
 驗 試 漬 轄 度 年 五 十 四 治 明  
 圖 場 澳



例

- 根據地
- 柴漬位置及番号
- 燈臺
- ┆ 湖流方向

132°20'

33°

33°20'



# 輸出向鹽造鯧製造試驗

## 試驗ノ概況

本試驗ハ前々年度ヨリノ繼續事業ニシテ趣旨目的製造方法尙造共前年度ト異ナル所ナシ本年ハ漁期例年ニ比シ早ク十一月初期ニ始マリ巾着網ハ當初ニ於テハ近年稀ナル豐漁ニシテ且ツ當初數回漁獲ノモノハ大羽鯧ナリシモ間モナク薄漁ニ陥リ混魚多キ小中羽鯧ノミトナレリ刺網ハ潮流急ナリシ爲メ使用スルヲ得ス全ク不漁ニ終レリ而シテ漁期ノ當初ハ時恰モ鯧試驗ニ妨ケラレ本試驗ニ從事スルヲ得ス漸ク十一月下旬ニ至リ諸準備ヲ整ヘ深浦ニ於テ試驗ニ著手セシモ爾來引續キ小羽鯧、ウルメノ混物多キ小中羽ノミ漁獲アリシト且ツ當初豐漁ノ際價格低廉ナリシモ漸次騰貴シ遂ニ例年ヨリモ遙カニ高價ヲ唱フルニ至リシヲ以テ不得已中羽ノ内稍ヤ大形ノモノヲ撰ヒテ製造シ且ツ價格ト相俟ツテ十二函ヲ製了シ明治四十五年二月初旬終了引揚ケタリ本年度ノ成績左ノ如シ

## 製造高及歩留

原料數量	製品數量	製品歩留	箱數	原箱ニ對スル平均量	品
六三五、六五〇	三二七、一五〇	五割一五弱	一一	五二、九七一	一一、一二九
(内撰除品五、〇〇〇)					

(備考)

製品歩留ハ製品數量中撰除品ヲモ包含シタル數量ニ對スル歩留ヲ示ス  
平均一箱ニ對スル製品數量ハ撰除品ヲ去リタルモノヲ示ス

## 生産費

輸出向鹽造鯧製造試驗



種目	總生		價產		箱ノ	生		備
	數	量	格	費		數	量	
原料	六三五	六五〇	二二四	八七二	五二	九七一	一七、九〇六	十貫ニ付貳圓七拾九錢壹厘替
食鹽	六一七		一五、四二五		五一、四二		一、二八五	内地五等鹽百斤貳圓五拾錢
人夫	(男女合計) 五〇九		八、九八〇		(男女平均) 三人、六四		七四八	製造ヨリ荷造迄合算男一人五拾錢
荷造材料	1		五、七六〇		1		四八〇	女一人貳拾錢
計	1		二四五、〇三七		1		二〇、四一九	

然シ共撰除品、鱗、漬汁等ノ副産不用品賣却代金ヲ收入シタルヲ以テ

金貳百四拾五圓參錢七厘

金拾九圓七拾錢七厘

差引

金貳百貳拾五圓參拾參錢

金拾八圓七拾七錢八厘

總生 產 費

不用品 賣却 收入

純 總 生 產 費

一箱ノ 純 生 產 費

### 錫製造經濟比較試驗

#### 試驗ノ方法

本試驗ハ前々年度ヨリノ繼續事業ニシテ八月二十五日ヨリ九月十六日ニ至ル期間西字和郡三崎村申ニ十月廿三日ヨリ十一月九日ニ至ル期間北字和郡下灘村後浦ニ出張シ合計廿一回ニ三種製品五十五貫八百八十匁ヲ製了ノタリ

本年度ノ成績左ノ如シ

種類	原料		調理後		製了重量	原料價格	製品價格	損益	備考
	尾數	重量	尾數	重量					
磨製 (關仕立)	四二六	一五七、八七〇	一〇六	三、五一一	二六、六四三	九、三七七	八三、二五九	△九、一一八	人夫欠乏ノ爲メ原料少シク傷ミタルヲ一回アリ
半磨製 (佐伯仕立)	二七〇	九六、二八五	七、〇〇〇	一八、二〇三	一八、二〇三	五六、四〇三	四五、五〇五	△二〇、八九八	天候不良ノ爲メ原料少シク傷ミタルヲ一回アリ
皮付製	二二五	四七、五二五	三六、六五〇	九、二四三	九、二四三	二七、七六二	二〇、二九〇	△七、五四三	△ハ損ヲ示ス
總計	八〇一	三〇一、六七〇	二二、九〇一	五四、〇八八	一七、五四二	一四八、五八三	△二七、五五九		

備考 原料十貫目ニ付三崎分ハ夏季五圓八拾錢替下灘分ハ秋季六圓替ナリ

尙ホ前記試驗原料中ヨリ中小品向ノ原料ヲ撰除シ中小品ニ對スル磨、半磨兩仕立製品ノ得失ヲ試驗シタルニ其成績左ノ如シ

#### 中小品磨、半磨兩仕立製造得失比較

種類	回数	原料		調理後		製了後重量	原料價格	製品價格	損益	備考
		尾數	重量	尾數	重量					
磨製	一回分	一八五	五、〇〇〇	三、三五〇	〇、八六〇	二、九〇〇	二、六七八	△、二二二		
半磨製	一回分	一六五	五、〇〇〇	四、〇〇〇	〇、四九〇	二、九〇〇	二、三七五	△、五五五	△ハ損	

前表ノ成績ニヨリ原料重量一〇〇ニ對スル歩留割合ヲ算出スレハ左ノ如シ

種類	類	調理後歩留重量	製品歩留重量
磨	製	六五、〇	一六、五



半磨	皮付	半磨
磨製 (中小込品)	製	磨製 (中小込品)
八〇、〇	七六、五	七二、五
一七、〇	一九、五	一八、五
一九、〇		

前記結果ヲ綜合スレハ

種類	製造歩留比較 (皮付製ヲ一〇〇トス)	價格比較 (皮付製ヲ一〇〇トス)	皮付製ニ比シ損留 (△印ハ損)	製造上ノ難易
磨製平均 (半磨製ニ比シ)	八四六	一四三	二、七六	乾燥最モ良好、製造容易
半磨製平均	八九二	一二五	一、四二	乾燥皮付ニ比シ良好、磨製ニ比シ困難
皮付製平均	九四六	一一四	八六	乾燥最モ不良、皮動モスレハ剝離シ易ク製造困難
磨製 (中小込品)	一〇〇〇	一〇〇	一、六〇	
半磨製 (全上)	一〇三九	一〇八	一、一九	

以上ノ成績ニ依リ磨製ハ皮付製ニ比シ二割七步二厘、半磨製ニ比シ一割四步二厘、半磨製ハ皮付製ニ比シ八步六厘ノ利益トナルヲ知ル

而シテ中小込品ニ就テハ本年度ノ成績ニ依リ大形品ト同様亦磨製ノ利益ナルヲ示セリ  
尙ホ製造法ノ難易ニ就テモ前年度同様ノ結果ヲ示シ他製ニ比シ磨製ノ最モ優レルヲ知ル

更ニ從來西字和郡三崎村地方ニ於テハ一般製造者ハ割いか(調理シテ洗上ケタル原料)ヲ漁夫ヨリ購入シ磨製トナス習慣ナルヲ以テ本年度ハ傍ラ此ノ方法ニ依ル歩留ヲモ試験シタルニ左ノ如シ

割いか歩留試験

試験回数	原料 (割いか)		製了品重量	備考
	尾數	重量		
三回	一三七	二、二七〇	九七六	

前表ニ就テ見ルニ又歩留ニ於テ前記試験ノ結果ト著シキ差異ナシ

試験ノ結果

磨製 (大物)	百斤ニ付	五拾圓
中磨製 (全)	全	四拾圓
皮付製 (全)	全	參拾五圓
磨製 (中小込品)	全	四拾圓
半磨製 (全)	全	參拾參圓五拾錢
皮付製 (全)	全	參拾壹圓

ニシテ品評ハ前年度ト異ル所ナシ

而シテ前年度迄ノ營業者ノ品評中小形原料ハ半磨製トナス方比較的收益多シトノコトナリシモ前記成績ノ如ク磨製ノ利益ヲ示セルヲ見レハ此說當ラサルカ如シ



### 内村式改良四聯電委託試驗

#### 試驗ノ方法

本試驗ハ四十二三兩年度ニ於テ主産地十ヶ所ヲ撰ヒ築造シタル内村式改良四聯電ノ内前年度迄ニ試験ヲ了セサリシ三ヶ所中二ヶ所ニ付盛漁期ニ於テ改良電ハ三回舊式電ハ二回試験ヲ施行シタリ  
其成績左ノ如シ

項目	種類	改良	舊式
沸騰時間	十 二 分	電 (三回分平均)	二 十 八 分
煮熟時間	(原料五十貫ニ對シ) 二十七分廿九秒		一 時 卅 六 分 四 十 八 秒
燃料價格	(全前) 拾四錢七厘		拾九錢八厘

備考 釜ハ八個(口径二尺四寸ノモノ)ヲ使用シタリ但シ舊式電ノ内温泉郡東中島村ノ分ハ口径二尺深サ六寸八分而シテ電ノ製造力比較ハ舊式電一ニ對シ三倍五九ノ能力ヲ示セリ  
ノモノヲ使用シタリ

### 雜試驗

#### 鰯刺網試驗

雜試驗ノ一トシテ前年度ヨリ施行シタルニ稍ヤ有望ト認メタルヲ以テ本年度ニ於テ夏秋ノ候尙ホ之ヲ機時試驗シ其成績ヲ確ムル見込ナリシモ他ニ繁務都合ノ爲メ之ヲ施行スヘキ機會ナク止ムナク三月下旬ニ入り雨ヒ左記ノ如ク施行セリ

三月二十一日午前六時三十分出漁シ宇和島灣ニ於テ次ノ成績ヲ得タリ

回数	時刻	反數	方	向	水深	底質	揚時	刻	漁獲物	漁獲高
一	午前七時	九	日振新田前北西	二尋—三尋	泥砂藻	午前七時五十分	カト 二尾			
一	全八時卅分	九	戎山下北西微西	七 尋	盤	全 九時卅分	ボラ一尾 フシ尾			
一	全十時四十分	九	堂ヶ崎北	五 尋	礫砂	全十一時五十分	ヒイラギ四三尾		四拾八錢五厘	
一	午後一時十分	九	玉ヶ月南	三尋半	泥砂	午後二時〇分	鱸 五尾			
一	全二時五十分	九	戎山下北西	七 尋	盤	全 三時五十分	全 七尾			
計	五	四五							六三	四八五

前年度來ノ試驗ノ結果ニ依レバ網巾不足ニシテ且ツ浮子ハ海中ニテ光線ヲ屈折反射セシムルヲ以テ魚怖ル、ノ觀アリ故ニ本網ハ少シク其網巾ヲ増シ浮子ヲ網色ト同色ニ染メテ使用シ併セ捕獲スレハ相當利益アルヲ以テ小規模ノ漁業トシテハ最モ恰好ノ事業ナリ

### 漁洋觀測

#### 四十四年度海洋氣象概況

空氣 溫度 午後二時

各海區ヲ通シテ全年平均氣温十八度三ニシテ全年平均水温十八度一ニ比シ二度高度ニアリ而シテ三區平均温度ハ最高ハ八月ニシテ二十七度一ヲ示ス最低ハ一月ニシテ九度二分ヲ示セリ



今各海區ニ就キ其ノ經過ヲ示セハ左ノ如シ

一月 三區平均九度二分ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第二區下旬第三區中旬ニ最も高ク共ニ十二度ヲ示シ第一海區上旬第二海區中旬ニ最も低ク共ニ七度五ヲ示セリ三旬平均ハ第三海區ニ高ク十度第一海區ニ低ク八度五ヲ示セリ

二月 三區平均十一度ニシテ第二區下旬ニ最も高ク十三度八ヲ示シ第一區上旬ニ最も低ク七度ヲ示セリ三旬平均ハ第三海區ニ高ク十二度ヲ示シ第一海區ニ低ク九度ヲ示セリ

三月 三區平均ハ十度ニシテ第三區上旬ニ最も高ク十六度ヲ示シ第一區中旬ニ最も低ク六度ヲ示セリ三旬平均ハ第三海區ニ高ク十二度ヲ示シ第一海區ニ低ク七度八ヲ示セリ

四月 三區平均十五度八ニシテ第一區下旬ニ最も高ク二十度ヲ示シ第一區上旬ニ最も低ク十三度ヲ示セリ三旬平均ハ第一海區ニ高ク十七度ヲ示シ第二海區ニ低ク十五度ヲ示セリ

五月 三區平均十九度ニシテ第二區中旬ニ最も高ク二十五度ヲ示シ第二區上旬ニ最も低ク十四度五ヲ示セリ三旬平均ハ第一海區ニ高ク二十度ヲ示シ第三海區ニ低ク十八度五ヲ示セリ

六月 三區平均ハ二十二度四ニシテ第二區上旬ニ最も高ク二十五度五ヲ示シ第一區中旬ニ最も低ク十九度ヲ示セリ三旬平均ハ第二海區ニ高ク二十三度三ヲ示シ第一海區ニ低ク二十一度三ヲ示セリ

七月 三區平均二十五度四ニシテ第三區下旬ニ最も高ク二十九度ヲ示シ第一區上旬ニ最も低ク十九度ヲ示セリ三旬平均ハ第二海區ニ高ク二十六度九ヲ示シ第一海區ニ低ク二十四度ヲ示セリ

八月 三區平均二十七度一ニシテ第三區下旬ニ最も高ク三十度ヲ示シ第一區中旬最も低ク二十四度ヲ示セリ三旬平均ハ第三海區ニ高ク二十八度二ヲ示シ第一海區ニ低ク二十五度三ヲ示セリ

九月 三區平均二十六度ニシテ第三區中旬ニ最も高ク二十八度五ヲ示シ第一區下旬ニ最も低ク二十三度ヲ示セリ三旬平均ハ第三海區ニ最も高ク二十八度ヲ示シ第二海區ニ低ク二十四度二ヲ示セリ

十月 三區平均二十二度六ニシテ第二區上旬ニ最も高ク二十七度ヲ示シ第三區中旬ニ最も低ク十九度ヲ示セリ三旬平均ハ第二海區ニ高ク二十四度一ヲ示シ第三海區ニ低ク二十一度七ヲ示セリ

十一月 三區平均十七度一ニシテ第三區下旬ニ最も高ク十九度ヲ示シ第一區上旬ニ低ク十六度ヲ示セリ三旬平均ハ第二海區ニ高ク十七度五ヲ示シ第一海區ニ低ク十六度三ヲ示セリ

十二月 三區平均十三度四ニシテ第二區上旬ニ最も高ク十七度ヲ示シ第一區中旬ニ最も低ク十度一ヲ示セリ三旬平均ハ第二海區ニ高ク十四度ヲ示シ第三海區ニ低ク十二度八ヲ示セリ

各海區ニ於ケル全年平均温度ハ第二海區第三海區共ニ十八度七ヲ示シ第一海區ニ低クシテ十七度五ヲ示セリ其ノ最高ノ月ハ第一第二第三海區ヲ通シテ八月ニシテ最低ハ三區ヲ通シテ一月トス

各海區ニ於ケル氣温ノ變化ハ一様ニシテ一月低ク八月高シ然シテ第一海區二月ニハ八度五ヲ示シ第三海區八月ニハ二十八度二ノ平均ヲ示セリ

各海區氣温表

海區	月別												全年平均	最高	最低
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二			
第一區	七.五	七.〇	八.〇	一三.〇	二〇.〇	二四.〇	一九.〇	二六.〇	二八.〇	二二.〇	一六.〇	一五.〇	日 二八.〇	日 六.〇	
第二區	一〇.〇	一〇.一	六.〇	一八.〇	一九.〇	二五.〇	二四.〇	二六.〇	二四.〇	二四.〇	一六.〇	一〇.一			
第三區	八.五	九.〇	七.八	一七.〇	二〇.〇	二二.三	二四.〇	二五.三	二五.七	二二.〇	一六.三	一三.四	日 二五.七	日 七.八	
平均	八.〇	一〇.〇	八.〇	一七.〇	二〇.〇	二二.〇	二四.〇	二五.〇	二五.〇	二二.〇	一七.〇	一三.〇			
第上旬	八.〇	一〇.〇	一一.八	一五.〇	一四.五	二五.五	二四.八	二五.〇	二七.〇	一七.五	一七.五	〇.七			



三區平均	第二海區			第三海區		
	平均	下旬	中旬	平均	下旬	中旬
九、二	九、二	七、五	七、五	九、二	七、五	七、五
一一、〇	一一、〇	一一、〇	一一、〇	一一、〇	一一、〇	一一、〇
一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇
一五、八	一五、八	一五、〇	一五、〇	一五、八	一五、〇	一五、〇
一九、二	一九、二	一九、〇	一九、〇	一九、二	一九、〇	一九、〇
二二、四	二二、四	二二、〇	二二、〇	二二、四	二二、〇	二二、〇
二五、四	二五、四	二五、〇	二五、〇	二五、四	二五、〇	二五、〇
二七、一	二七、一	二七、〇	二七、〇	二七、一	二七、〇	二七、〇
二六、〇	二六、〇	二六、〇	二六、〇	二六、〇	二六、〇	二六、〇
二二、六	二二、六	二二、〇	二二、〇	二二、六	二二、〇	二二、〇
一七、一	一七、一	一七、〇	一七、〇	一七、一	一七、〇	一七、〇
一三、四	一三、四	一三、〇	一三、〇	一三、四	一三、〇	一三、〇
一八、三	一八、三	一八、〇	一八、〇	一八、三	一八、〇	一八、〇
二七、一	二七、一	二七、〇	二七、〇	二七、一	二七、〇	二七、〇
九、二	九、二	七、五	七、五	九、二	七、五	七、五

海水温度 午後二時

各海區ニ通シテ全年平均ノ温度ハ十八度一ヲ示シ三區平均温度ハ九月ニシテ最高二十五度ヲ示シ最低温度ハ二月ニシテ十一度九ヲ示セリ

今各區ニ就キ其温度ノ經過ヲ示セハ左ノ如シ

一月 三區平均温度十三度三ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第三區下旬ニ最モ高ク十六度ヲ示シ第二區中旬ニ最モ低ク十度一ヲ示セリ三旬平均温度ハ第三海區ニ高ク十五度五ヲ第二海區ニ低ク十二度ヲ示セリ

二月 三區平均温度十一度九ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第三海區上中下旬ニ高ク十四度ヲ示シ第一海區上中下旬ニ低ク十度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第三海區ニ高ク十四度ヲ第一海區ニ低ク十度ヲ示セリ

三月 三區平均温度十一度九ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第三海區中旬ニ高ク十五度ヲ示シ第一區上下旬ニ低ク十度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第三海區ニ高ク十四度七ヲ示シ第一海區ニ低ク十度ヲ示セリ

四月 三區平均温度十三度三ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第三區上旬ニ高ク十六度ヲ示シ第一區上旬ニ最モ低ク十度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第三海區ニ高ク十五度八ヲ示シ第一海區ニ低ク十一度三ヲ示セリ

五月 三區平均温度十六度七ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第一區中旬ニ高ク十八度ヲ示シ第二區上旬ニ最モ低ク十四度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第一海區ニ高ク十七度ヲ示シ第二海區ニ低ク十六度二ヲ示セリ

六月 三區平均温度十九度七ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第三區下旬ニ高ク二十一度ヲ示シ第一區中旬ニ低ク十八度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第三海區ニ高ク二十度ヲ示シ第一海區ニ低ク十九度三ヲ示セリ

七月 三區平均温度二十二度二ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第二區下旬ニ最モ高ク二十四度六ヲ示シ第一區上旬ニ最モ低ク十八度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第二海區ニ高ク二十三度ヲ示シ第一海區ニ低ク二十一度七ヲ示セリ

八月 三區平均温度二十四度四ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第一區上旬ニ高ク二十六度ヲ示シ第三區上旬ニ低ク二十二度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第一海區ニ高ク二十四度八ヲ示シ第三海區ニ低ク二十三度七ヲ示セリ

九月 三區平均温度二十五度五ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第一區中旬ニ最モ高ク二十七度ヲ示シ第二區中旬ニ低ク二十四度五ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第一海區ニ高ク二十五度七ヲ示シ第二海區ニ低ク二十四度五ヲ示セリ

十月 三區平均温度二十二度四ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第二區上旬ニ最モ高ク二十四度五ヲ示シ第三區下旬ニ最モ低ク二十一度ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第二海區ニ高ク二十三度ヲ示シ第三海區ニ低ク二十二度ヲ示セリ

十一月 三區平均ノ温度ハ十九度五ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第一海區上旬ニ最モ高ク二十一度ヲ示シ第二區上旬ニ低ク十八度五ヲ示セリ三旬平均ノ温度ハ第一海區ニ高ク二十度三ヲ示シ第二海區ニ低ク十八度六ヲ示セリ

十二月 三區平均ノ温度ハ十七度ニシテ各旬ニ於ケル温度ハ第三區上旬ニ最モ高ク十九度ヲ示シ第二區下旬ニ低ク十四度五ヲ示セリ



示セリ三旬平均ノ温度ハ第一海區ニ高ク十七度五ヲ示シ第二海區ニ低ク十五度九ヲ示セリ  
 各海區ニ於ケル全年平均水温ハ第三海區ニ高ク十八度八ヲ示シ第一海區ニ低クシテ十七度七ヲ示セリ其ノ最高ノ月ハ第一海區  
 ハ九月ニシテ最低ノ月ハ第一第二海區ハ三月ニシテ第一海區ハ四月トス  
 各海區ニ於ケル水温ノ變化ヲ見ルニ第一海區ハ一月ヨリ漸次低下シテ三月ニ最低トナリ十月ヲ示シ夫ヨリ漸次昇温シ九月ニ至  
 リ最高トナリ二十五度七ヲ示シ夫レヨリ漸次低下シテ十二月ニ十七度五ニ至ル第二第三海區ハ一月ヨリ漸次低下シテ三月ニ第  
 二海區カ十一度第三海區カ二月ニ二十四度ヲ示シ夫レヨリ漸次昇温シテ八月ニ至リ最高トナリ第二海區二十四度六ヲ示シ九月ニ  
 至リ第三海區二十四度八ヲ示シ夫レヨリ漸次低下シテ十二月ニ第二海區十五度九第三海區十七度五ヲ示セリ各海區ニ於ケル表  
 面水温ト氣温トノ關係ヲ見ルニ三旬平均温度ハ四、五、六、七、八、九、十月ハ氣温ハ水温ヨリ高ク十一、十二、一、二、三  
 月ハ氣温水温ヨリ低シ

第一海區ニ於テハ一月ヨリ三月下旬迄ハ總シテ水温氣温ヨリ高ク其較差最小一度ヨリ最大三度八平均二度三ヲ有テ四月ヨリ水  
 温ハ漸次氣温ヨリ低ク九月中旬ニ至ル迄ハ全状態ヲ繼續シ其較差ハ最大五度七ニシテ最小〇度平均二度七ニシテ更ニ九月下旬  
 ヨリ水温高度ヲ示スニ至リ其ノ較差ハ〇度三ヨリ漸次増加シテ四度一ニ至ル  
 第二海區ニ於テハ一月三月ハ水温氣温ヨリ高ク其較差最大二度八最小〇度一平均一度四ヲ示シ二月ト四月上旬ヨリ氣温漸次  
 高ク其ノ較差最大三度九最小〇度二平均二度四ヲ示セリ九月下旬ヨリ水温氣温ヨリ高ク其ノ較差ハ最大一度九最小〇度三平均  
 一度一ヲ示セリ

第三海區ニ於テハ一月ヨリ四月上旬迄ハ水温氣温ヨリ高ク其較差最大五度五最小〇度三平均二度六ヲ示ス四月下旬ヨリ水温ハ  
 漸次氣温ヨリ低ク九月下旬迄全状態ヲ繼續シ其ノ較差ハ最大七度五最小一度七平均三度九ヲ示セリ更ニ十月ヨリ水温高度ヲ示  
 スニ至リ其ノ較差ハ〇度二ヨリ増加シテ四度七ニ至ル

各海區水温表

海區	旬別	月別												全年平均	最高	最低	
		一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月				
第一海區	上旬	13.0	10.0	10.0	10.0	15.0	19.0	18.0	26.0	25.0	23.0	22.0	21.0	18.0		日 27.0	日 10.0
	中旬	11.0	10.1	10.0	11.0	18.0	21.0	24.0	27.0	27.0	23.0	20.0	17.0	17.5			
	下旬	11.0	10.1	10.0	11.0	18.0	21.0	24.0	27.0	27.0	23.0	20.0	17.0	17.5			
第二海區	上旬	12.8	11.5	11.0	11.8	14.0	19.5	23.5	23.0	24.5	24.5	24.5	24.5	18.5		日 26.0	日 10.1
	中旬	10.1	11.0	11.0	13.1	17.5	19.0	23.0	24.7	24.5	23.5	22.5	21.5	15.5			日 10.1
	下旬	13.0	11.5	11.0	11.8	14.0	19.5	23.5	23.0	24.5	24.5	24.5	24.5	18.5			
第三海區	上旬	15.5	18.0	14.0	16.0	18.0	19.0	22.0	23.0	24.5	23.5	23.5	19.0			日 14.4	
	中旬	15.0	14.0	15.0	15.5	17.5	22.0	23.0	26.0	24.5	22.5	21.5	17.5		日 26.0		
	下旬	16.0	14.0	15.0	16.0	17.5	22.0	23.0	26.0	24.5	22.5	21.5	17.5				
三區平均	上旬	13.3	11.9	11.9	13.3	16.7	19.7	23.2	26.0	25.0	23.4	22.4	19.5		日 25.0	日 11.9	
	中旬	15.5	14.0	14.0	15.5	17.5	22.0	23.0	26.0	24.5	23.5	22.5	17.5				
	下旬	15.0	14.0	14.0	15.5	17.5	22.0	23.0	26.0	24.5	23.5	22.5	17.5				

海水比重

(水温攝氏十五度ニ更正ノモノ)

海水比重ハ全年平均一、〇二四三三七其三區平均最高ハ九月ニシテ一、〇二四八六ヲ示シ最低ハ一月ニシテ一、〇二三七三ヲ示











月	日	観測日時	天候	風向	風力	気温	水温	比重	重量	潮流	潮汐	海水	海面	前観測以来ノ天候	記事
月一	後一	二時	曇	西北	疾	八、〇三、八	一、〇二四、〇	一、〇二四、〇	一、〇三九	西急	干八合濁	青白波	模様	晴	漁獲物ハ等ニシテ其漁具ハ一本釣等ナリ一月内ハ小網ノ漁アリ一日平均一ノ引揚高ハ八拾拾參間、從業日數ハ以テ異ナル事ナク二、三十日ノ漁獲ニシテ其内ハ魚ノ漁獲アルモ十八艘ニシテ其内ハ魚ノ漁獲アルモルモ大不漁ナリ
月二	後一	二時	曇	西北	強	一〇、〇二、五	一、〇四九、〇	一、〇四九、〇	一、〇四二	南西稍急	干二合半濁	青高波	模様	晴	網ハ十三日百六、七十貫ノ漁獲アリシモ次第ニ減ジ目下更ニナシ
月三	後一	二時	雨	西	軟	二、八二、〇	一、〇五六、〇	一、〇五六、〇	一、〇四二	西急	満八合半濁	青	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ
月四	後一	二時	曇	北	和	一〇、〇二、八	一、〇五〇、〇	一、〇五〇、〇	一、〇四二	南西稍急	干二合全	藍小波	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ
月五	後一	二時	雨	西	軟	一五、〇三、一	一、〇五〇、〇	一、〇五〇、〇	一、〇四二	南西稍急	干二合全	藍小波	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ
月六	後一	二時	曇	北	和	一〇、〇二、七	一、〇五〇、〇	一、〇五〇、〇	一、〇四二	南西稍急	干二合全	藍小波	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ
月七	後一	二時	曇	北	和	一〇、〇二、七	一、〇五〇、〇	一、〇五〇、〇	一、〇四二	南西稍急	干二合全	藍小波	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ
月八	後一	二時	雨	北東	軟	二五、〇三、二	一、〇二六、〇	一、〇二六、〇	一、〇四六	北東稍急	満九合微濁	青	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ
月九	後一	二時	曇	北	和	二四、五四、五	一、〇二四、〇	一、〇二四、〇	一、〇四六	南西稍急	干六合半濁	藍微波	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ
月十	後一	二時	曇	南	軟	二七、〇四、五	一、〇二五、〇	一、〇二五、〇	一、〇四六	東南稍急	満八合半濁	青微波	模様	晴	網ハ愈々不結果ナリ

月	日	観測日時	天候	風向	風力	気温	水温	比重	重量	潮流	潮汐	海水	海面	前観測以来ノ天候	記事
月五	後一	二時	曇	北	疾	一四、五二、〇	一、〇五〇、〇	一、〇五〇、〇	一、〇四九	南西稍急	干五合半濁	青白波	模様	晴	漁獲物ハ網、等ニシテ其漁具ハ網、五智網等ナリ
月六	後一	二時	曇	北	疾	一四、五二、〇	一、〇五〇、〇	一、〇五〇、〇	一、〇四九	南西稍急	干五合半濁	青白波	模様	晴	漁獲物ハ網、等ニシテ其漁具ハ網、五智網等ナリ
月七	後一	二時	曇	北	疾	一四、五二、〇	一、〇五〇、〇	一、〇五〇、〇	一、〇四九	南西稍急	干五合半濁	青白波	模様	晴	漁獲物ハ網、等ニシテ其漁具ハ網、五智網等ナリ
月八	後一	二時	雨	北東	軟	二五、〇三、二	一、〇二六、〇	一、〇二六、〇	一、〇四六	北東稍急	満九合微濁	青	模様	晴	漁獲物ハ網、等ニシテ其漁具ハ網、五智網等ナリ
月九	後一	二時	曇	北	和	二四、五四、五	一、〇二四、〇	一、〇二四、〇	一、〇四六	南西稍急	干六合半濁	藍微波	模様	晴	漁獲物ハ網、等ニシテ其漁具ハ網、五智網等ナリ
月十	後一	二時	曇	南	軟	二七、〇四、五	一、〇二五、〇	一、〇二五、〇	一、〇四六	東南稍急	満八合半濁	青微波	模様	晴	漁獲物ハ網、等ニシテ其漁具ハ網、五智網等ナリ



月 八			月 七			月 六			月 五			月 四			月 三					
後二時	後十時	後十二時	後二時	後十時	後十二時	後二時	後十時	後十二時	後二時	後十時	後十二時	後二時	後十時	後十二時	後二時	後十時	後十二時			
快晴	曇	雨	快晴	曇	雨	全	全	曇	曇	晴	曇	全	全	曇	全	全	曇			
東北	全	南	北	南					西	西南	北	南	北		全	北	西南			
全	全	軟	全	軟					全	全	軟	軟	和		軟	和	軟			
10.0, 0.0	28.0, 0.0	26.5, 0.0	29.0, 0.0	27.0, 0.0	27.0, 0.0	23.5, 0.0	23.5, 0.0	23.0, 0.0	28.5, 0.0	21.5, 0.0	25.5, 0.0	28.0, 0.0	25.5, 0.0	21.0, 0.0	20.5, 0.0	19.5, 0.0	26.0, 0.0			
1, 0.1100	1, 0.1380	1, 0.1310	1, 0.1380	1, 0.1380	1, 0.1380	1, 0.1440	1, 0.1410	1, 0.1440	1, 0.1500	1, 0.1520	1, 0.1580	1, 0.1520	1, 0.1580	1, 0.1560	1, 0.1580	1, 0.1580	1, 0.1580			
1, 0.1488	1, 0.1482	1, 0.1493	1, 0.1511	1, 0.1479	1, 0.1501	1, 0.1541	1, 0.1541	1, 0.1541	1, 0.1558	1, 0.1558	1, 0.1591	1, 0.1543	1, 0.1558	1, 0.1558	1, 0.1560	1, 0.1558	1, 0.1559			
南	南	北	北	南	北	全	北	南	南	北	南	南	北	南	全	全	南			
稍急	急	緩	全	全	稍急	緩	稍急	緩	緩	稍急	急	全	全	稍急	全	全	急			
全	滿	干	全	滿	干	全	滿	干	干	滿	干	干	滿	干	全	干	滿			
六合	一合	二合半濁	三合	一合	三合	二合	二合	四合	三合	全	七合	全	七合半濁	全	七合	九合	一合濁			
全	燭	半濁	全	全	濁	全	全	濁	全	半濁	濁	全	全	全	全	全	濁			
青	藍	青	青	藍	青	全	全	藍	全	藍	青	青	藍	青	全	全	藍			
全	全	微波	全	微波					全	全	微波	微波	小波	青	微波	小波	微波			
五	一	五	二	一	一	一	三	一	一	一	四	二	二	一	一	一	一			
二	二	一	六	一	二	二	一	二	五	一	四	三	一	三	一	一	二			
二	五	四	二	四	三	四	七	二	二	六	六	三	七	六	三	七	四			
一	二	二	一	五	四	三	二	一	三	三	一	一	一	二	四	二	二			
全	南	北	全	南	全	全	南	全	全	全	北	全	全	全	全	全	北			
遊漁ハ近來稀ナル多クナリ日々沖合ニ 保ナルカモ其ノ多クシテ潮流ノ弱 モ本年ハ除程好シアル見込ナリ其流 ハ船曳網及大敷網等ナリ			遊漁物ハ魚、魚、ウレメ、背黒、 曳網等ナリ其流具ハ棘刺網一本約、 船曳網等ナリ			遊漁物ハ魚、魚、ウレメ、背黒、 等ニシテ其流具ハ一本約、船曳網、 ナリ			遊漁物ハ魚、魚、ウレメ、背黒、 等ニシテ其流具ハ一本約、船曳網、 ナリ			遊漁物ハ魚、魚、ウレメ、背黒、 等ニシテ其流具ハ一本約、船曳網、 ナリ			遊漁物ハ魚、魚、ウレメ、背黒、 等ニシテ其流具ハ一本約、船曳網、 ナリ			遊漁物ハ魚、魚、ウレメ、背黒、 等ニシテ其流具ハ一本約、船曳網、 ナリ		

四十四年第三海區月次海洋觀測表

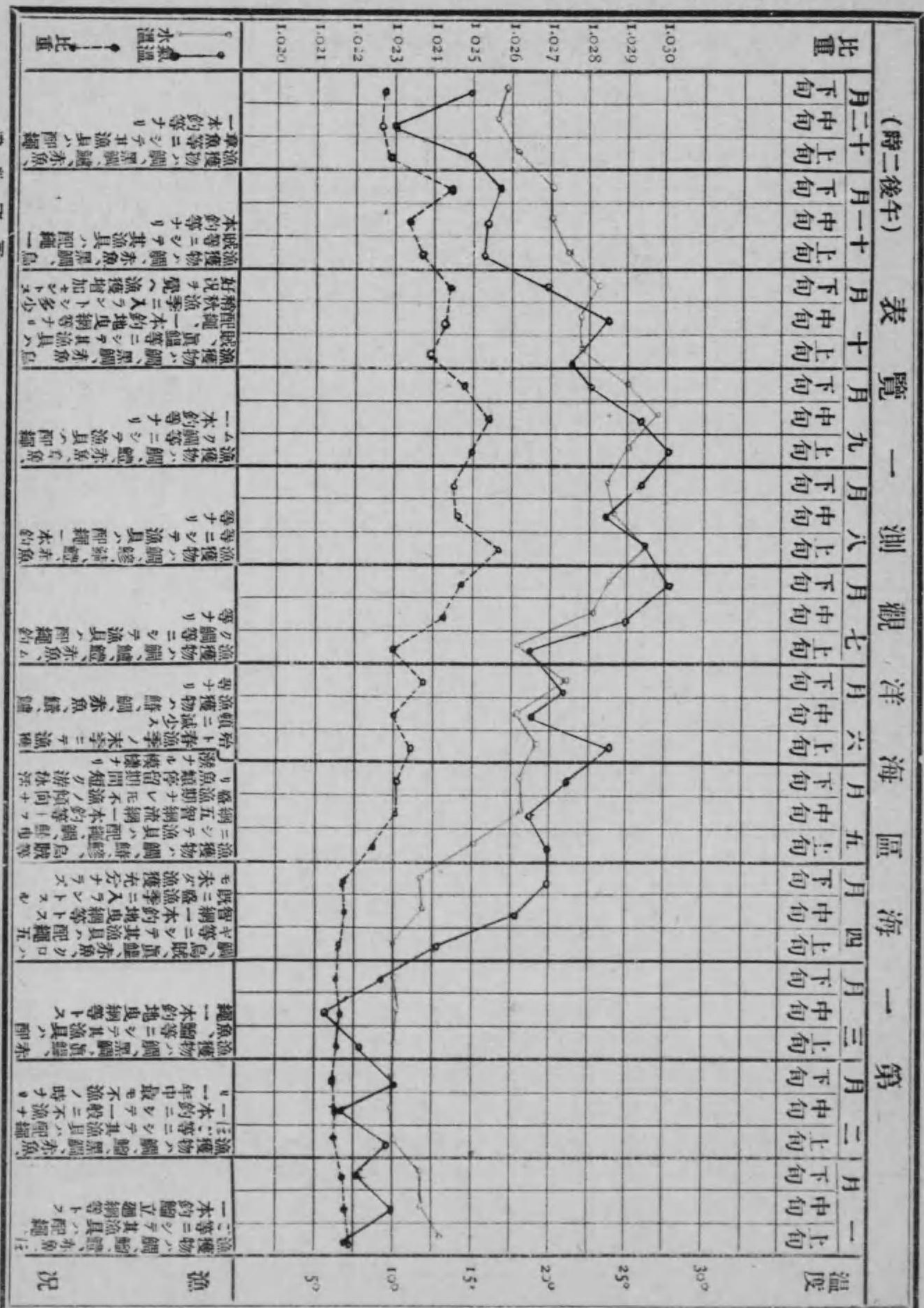
月 二			月 一			月		觀測日時
後二時	後十時	後十二時	後二時	後十時	後十二時	日	時	
全	全	曇	晴	曇	晴	候	天	
全	全	北	全	全	北	向	風	
和	軟	和	軟	全	和	力	風	
11.0, 0.0	13.5, 0.0	13.5, 0.0	9.5, 0.0	13.0, 0.0	8.5, 0.0	温	氣	
1, 0.1100	1, 0.1580	1, 0.1580	1, 0.1520	1, 0.1580	1, 0.1540	温	水	
1, 0.1579	1, 0.1559	1, 0.1559	1, 0.1543	1, 0.1580	1, 0.1552	觀測水温	比	
北	南	北	南	北	南	標準水温	重	
稍急	全	急	緩	全	稍急	向	潮流	
干	全	滿	干	全	滿	力	潮流	
一合	二合	七合半濁	三合	二合	一合半濁	干滿程度	清濁	
全	全	全	全	全	全	海水	色	
藍	全	青	全	藍	青	模	海面	
小波	微波	小波	微波	全	小波	樣	模	
一	六	一	一	一	一	快	前觀測以來ノ天候	
一	二	二	五	二	三	晴	前觀測以來ノ天候	
六	二	四	六	六	九	曇	前觀測以來ノ天候	
一	一	四	一	一	一	雨	前觀測以來ノ天候	
全	全	北	全	全	北	風	最多	
遊漁物ハ魚、魚等ニシテ其流具ハ一本 釣等ナリ								

月 二十			月 一十		
後二時	後十時	後十二時	後二時	後十時	後十二時
晴	曇	晴	晴	曇	曇
西	北	北	北	西	西
強	和	軟	強	暴	暴
12.5, 0.0	12.5, 0.0	12.7, 0.0	17.5, 0.0	17.5, 0.0	17.5, 0.0
1, 0.1500	1, 0.1410	1, 0.1410	1, 0.1400	1, 0.1370	1, 0.1370
1, 0.1490	1, 0.1433	1, 0.1433	1, 0.1490	1, 0.1452	1, 0.1452
全	東南	東南	南西	東	東
稍急	緩	全	稍急	急	急
干	全	滿	干	滿	滿
八合	二合	三合半濁	五合	四合	四合
全	全	全	全	半濁	半濁
藍	青	藍	藍	激	激
白波	小波	微波	白波	激	激
一	一	一	一	一	一
四	三	三	三	七	七
四	五	四	四	一	一
一	一	二	二	北	北
西	北	西	全	北	北
遊漁物ハ魚、魚等ニシテ其流具ハ棘刺網、五 等ナリ其流具ハ棘刺網、ハエ、イカ、ハモ、 ハセ等ニシテ其流具ハ棘刺網、手掛網、 手掛網、立網等ナリ					



月二十	月一十	月一十	月九
後廿後十後一 二二二 時日時日時日	後廿後十後一 二二二 時日時日時日	後廿後十後一 二二二 時日時日時日	後廿後十後一 二二二 時日時日時日
全全曇	曇快晴	雨	全曇
全北	全北無	全全北	雨全南
和疾	軟和	全和軟	全軟
三、〇二六、〇	一六、〇一九、五	二一、〇二二、〇	二七、五二四、五
一、〇五五〇〇	一、〇二四四〇	一、〇三三三〇	一、〇三三六〇
一、〇五五三三	一、〇五五八八	一、〇五二〇〇	一、〇四〇三三
全南北	南北南	北南北	北南北
急稍急緩	稍急全緩	全稍急緩	急全稍急
全千滿	全全滿	滿干滿	全干
八合半濁	一合全濁	三合全濁	四合濁
全全藍	全青藍	全青藍	藍青藍
小波白波	微波小波	全小波	全
一	二六六	五一一二	一一二
二三三	三四二	三一二	二二五
九四六	三一	一六四	四七三
一一一	一一一	一一三二	三一一
全全北	北西北	全全北	全全南
	漁獲物ハ背黒鰻等ニシテ其漁具ハ鰻船 曳網等ナリ	前月ニ同シ	漁獲物ハ鰻、鯖、メジカ、柔魚等ニシテ 其漁具ハ鰻船曳網大數網、一本釣、手 釣等ナリ 漁獲物ハ鰻、鯖、スマ等豐漁ナリ是セリ

(時二後午) 表 覽 一 測 觀 洋 海 區 海 一 第



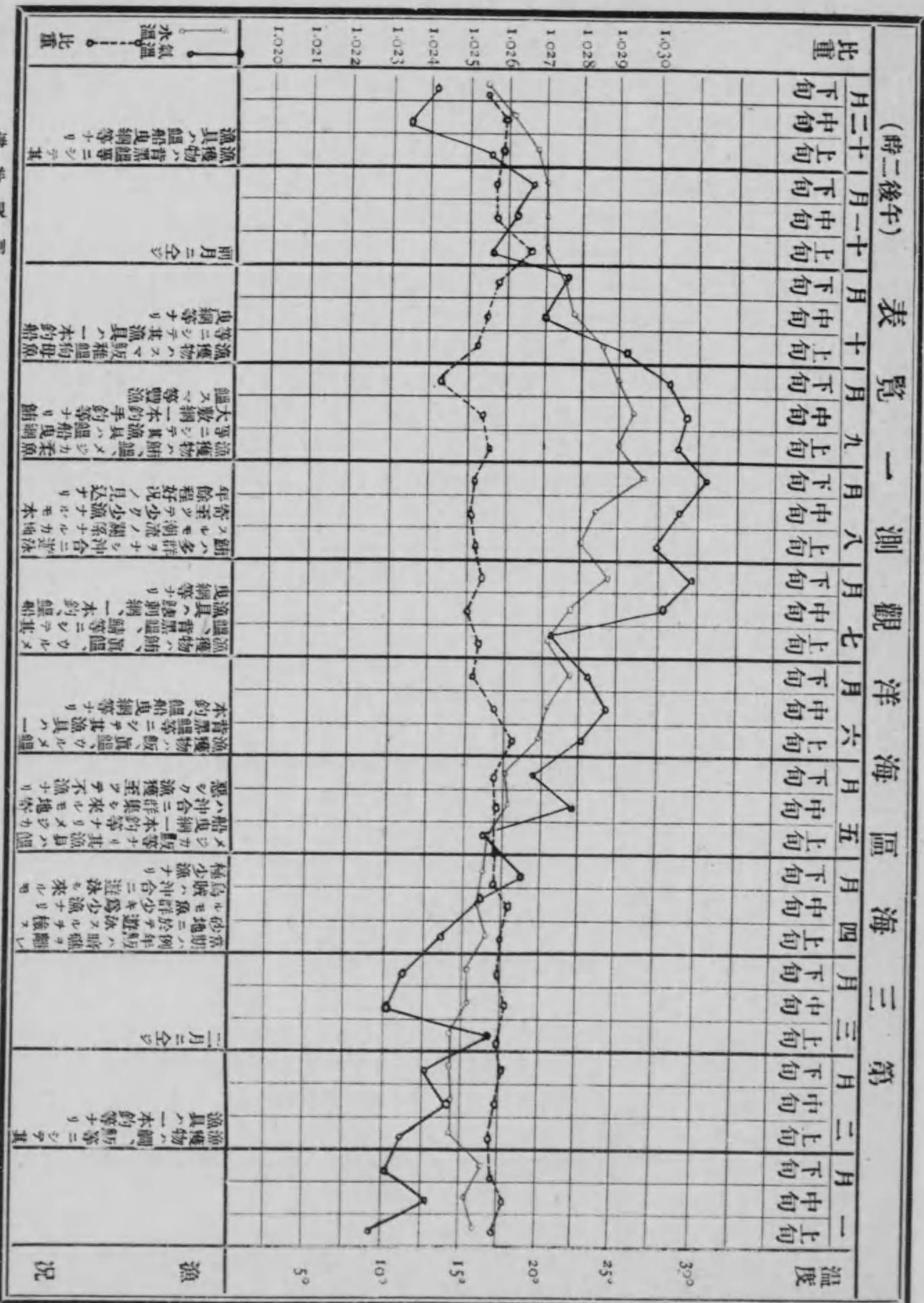
漁獲物ハ...

四四









海 洋 観 測



四季定時海洋氣象概況

全年平均ノ氣温ハ日沒後最モ低ク日出之ニ次キ午後二時ハ最高ヲ示ス水温ハ較差甚ダ少ナク日沒日出ノ差〇度三ニシテ午後二時ハ十七度六ヲ示ス  
比重モ午後二時最モ濃ク日沒後之ニ次キ日出最モ淡シ左ニ之ヲ表記スヘシ

四季各海區平均溫度並ニ比重表

事項	區別	第一區			第二區			第三區				
		二月	五月	八月	十一月	二月	五月	八月	十一月	二月	五月	八月
氣温		10.0	19.0	23.7	15.0	9.8	24.5	17.2	13.5	14.0	25.8	16.0
水温		10.1	14.5	25.2	21.0	11.3	14.0	19.0	14.5	16.2	22.7	19.5
比重		22.61	22.42	25.00	23.75	24.22	24.89	24.53	25.70	25.54	24.98	26.29

四季平均溫度並ニ比重表

事項	時刻	第一區		第二區		第三區	
		日出後十分	午後二時	日沒後十分	平均	日出後十分	平均
氣温		16.6	17.7	16.6	17.0	16.6	17.0
水温		17.5	17.6	17.8	17.6	17.8	17.6
比重		23.96	24.53	24.28	24.8	24.28	24.5







日一月一十	
日没后	日出后
雨	
無	
1	
二六、〇二九、五	
一、〇二五、〇	
一、〇二六、九	
南	
緩	
満	
九合半濁	
藍	
微波	
六	
二	
二	
一	
北	

漁獲物ハ、スマ、稚鰈、狗母魚等ニシテ其  
漁具ハ、籠船曳網、一本釣等ナリ

海 三 第			區 海 二		
日一月八	日一月五	日二月二	日一月一十	日一月八	日一月五
廿日 三没 分后	十日 四没 分后	廿日 三没 分后	廿日 三没 分后	廿日 三没 分后	廿日 三没 分后
全雨曇	全全曇	全晴曇	晴曇雨	曇全雨	曇
全全南	北北	全全北	全全西	南全東北々	北
全全微	全微	和疾和	疾暴疾	全全微	疾
二四、五三、〇	一三、〇二六、〇	九、五二四、五	二七、〇一九、〇	二四、二四、二	二四、五二二、〇
一、〇三三、〇	一、〇二五、〇	一、〇二六、〇	一、〇三三、〇	一、〇二二、〇	一、〇二五、〇
一、〇三三、〇	一、〇二五、〇	一、〇二六、〇	一、〇三三、〇	一、〇二二、〇	一、〇二五、〇
一、〇三三、〇	一、〇二五、〇	一、〇二六、〇	一、〇三三、〇	一、〇二二、〇	一、〇二五、〇
南	北南	北南	全東南	西南東北々	西南南々
全全緩	稍急全急	全全急	緩急	全稍急	稍急
全全干	満干満	満干満	全満干	干満干	干
八合全	九合全	七合全	二合全	三合半濁	五合半濁
全全青	全全青	全全青	全全青	全全青	青
全全微波	全全微波	小波白波	白波激浪	白波	白波
五	1	1	1	1	1
1	四	二	七	1	三
四	六	四	1	五	三
二	1	四	1	三	四
北	北	北	北	東北々	北

漁獲物ハ、メシカニ板等ニシテ其漁具ハ、  
籠船曳網、一本釣等ナリ

漁獲物ハ、スマ、稚鰈、狗母魚等ニシテ其  
漁具ハ、籠船曳網、一本釣等ナリ







漁業基本調調

前年度ヨリノ繼續事業ニシテ調査ノ目的、區分、手順、範圍及ビ方法等ハ既ニ詳記セシカ故ニ本年度以降ハ本場ニ於テ調査セシ事項ノミヲ記述ス可シ

一、調査ノ定日及時刻

前年度北宇和郡日振島沖合ニ設ケタル觀測位置ニ於テ毎月十一日十二日廿五日及廿六日ノ四日間宛觀測ヲ行ヒ來リシガ場員不足ノ爲メ本年度ヨリハ次ノ如ク改メタリ

第一觀測點 毎月十一日午前十時及廿六日午前十時

第二觀測點 毎月十一日午後二時及廿六日午後二時

二、鰹漁業トノ關係

第一第二觀測場附近ノミノ漁獲高ヲ調査スルハ頗ル困難ナルカ故日振島全体ニ於ケル調査ヲナシ觀測ノ成績ト對照セントス本年度ノ鰹(ホータンイワシヲ主トシシウルメイワシヲ混ス)ノ漁況ハ四五月ハ殆ド漁獲ナカリシカ六月ニ至リ五百石弱七月ニ六百石弱ノ漁獲アリ八月ハ再ヒ不漁ニ陥リ九十兩月ハ二千石宛ノ漁獲ヲ見タリ十一月ハ僅々二百石餘ニ減退セリ而シテ十二月ヨリ三月迄ハ不漁ナリキ次ニ之ヲ觀測表ト對照スレバ次ノ關係アリ

水	表	豊	不
温	面	漁	漁
五	二〇度及二四度		
廿	全右		
十			
尋			
	二四度以上及二〇度以下		
	二〇度以下二二度及二四度以上		
	全右		







月 九		月 十		月 十一		月 十二	
前十一日	前廿五日	前十一日	前廿五日	前十一日	前廿五日	前十一日	前廿五日
無	無	無	無	試	無	無	無
N.N.W	N.W	海	船	用	〇	〇	N.E
弱	弱	ナ	ナ	務	〇	〇	天
表 二四、一	表 二六、六	表 二五、二	表 二四、六	表 二五、二	表 二四、八	表 二五、二	表 二四、八
二八、六	二七、一	二二、一	二二、一	二二、一	二二、一	二二、一	二二、一
二七〇	二七〇	二四七〇	二四七〇	二四七〇	二四七〇	二四七〇	二四七〇
二五五	二五五	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二	二六二
五	五	四	四	四	四	四	四
九、一七、九	九、一七、九	九、一七、九	九、一七、九	九、一七、九	九、一七、九	九、一七、九	九、一七、九
A.H.T.2G	A.H.T.3	A.L.T.4	A.L.T.3	A.L.T.3	A.L.T.3	A.L.T.3	A.L.T.3
S.S.W	N.E	W.N.W	N.E	W.N.W	N.E	W.N.W	N.E
五	五	五	五	五	五	五	五
一	一	一	一	一	一	一	一
N = 曳ク	N = 曳ク	N = 曳ク	N = 曳ク	N = 曳ク	N = 曳ク	N = 曳ク	N = 曳ク
S.M	S.M	S.M	S.M	S.M	S.M	S.M	S.M
五	五	五	五	五	五	五	五
カノ	カノ	カノ	カノ	カノ	カノ	カノ	カノ

第二區観測表

月 二		月 三	
前十一日	前廿六日	前十一日	前廿六日
波	同	無	〇
浪	右	N.N.E	〇
高	ク	弱	〇
観	観	表	〇
測	測	二	〇
ス	ス	二	〇
ル	ル	二	〇
1	1	二	〇
不能	不能	二	〇
〇	〇	二	〇

月 五		月 六	
後十一日	後廿五日	後十一日	後廿六日
量	九	〇	〇
雨	無	無	無
風	W	〇	S
力	弱	〇	強
氣	〇	〇	〇
深	表	表	表
水	二	二	二
温	二	二	二
度	二	二	二
比	二	二	二
重	二	二	二
色	四	四	五
度	四	四	五
月	三	三	三
候	三	三	三
方	W	N	E
速	五	五	五
度	五	五	五
集	一	一	一
深	一	一	一
層	一	一	一
水	一	一	一
生	一	一	一
浮	一	一	一
採	一	一	一
集	一	一	一
場	一	一	一
質	一	一	一
形	一	一	一
小	一	一	一
生	一	一	一

参考事項

附近ニ何等漁獲ナシ  
イワシ、スルメ等漁獲ナシ、ア  
シ、イサキ等ノ漁獲物多シ、ア  
海水ノ清澄ニシテ大形浮游生  
物少シ  
今サマイワシ、ヒシコ、ウラム  
ニサバ混シタルモノ最多ク、一般  
ニ七十捕最少四十捕ノ漁獲アリ

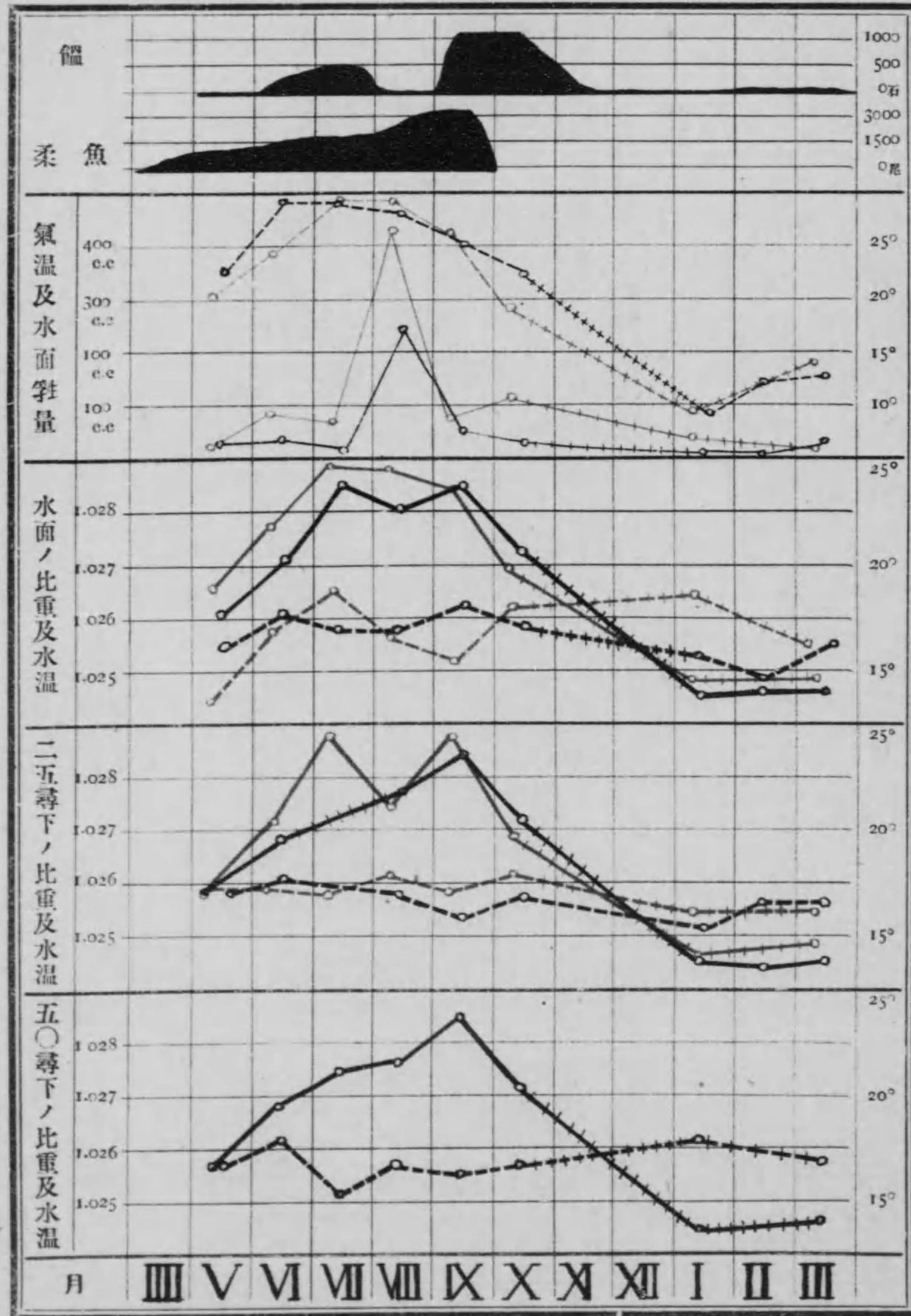
使用檢温器 No. 2230 40°C  
コアイカノ少漁アリ、観測場附  
近ニ多ク底曳網魚ノ小池  
アリ







観測ト漁獲高關係一覽表



備考 前年度ノ表ニ鳥賊トアルハ柔魚ノ誤ナリ  
海洋観測

第一區 第二區 漁獲ノ多寡  
 氣体比水 温度重量  
 想像線



Table with multiple rows and columns, mostly blank or faintly visible text.

講話講習及實地指導

四十二年度末ヨリ事業開發及ビ智囊啓發ノ目的ヲ以テ講習講話ノ開催ヲ促カシ其成績甚ダ良好ヲ示セリ本年ニ於テモ益々進シテ之レガ開催ヲ奨励シ豫期ノ効果ヲ收メントシ實地指導ト相俟ツテ極力勵行ニ努メツ、アリ本年度施行ハ左表ノ通り

講話

月日	場所	講話要項	聴講人員	講師名
二月十四日	北宇和郡北灘村	海苔製造	一〇	吉田 技手
二月廿六日	新居郡新居濱町	關東州及朝鮮海漁業	八五	溝上 技手
三月三日	越智郡下朝倉村	溜池養魚及稻田養殖	二八	加藤 技手
全 四日	同 郡 龜岡村	全 上	三七	全 技手
全 十一日	西宇和郡神松名村	鯛釣漁業及染網法	二〇	溝上 技手
全 十四日	全 郡 三崎村	鮑、海蘿、天草養殖法	五〇	加藤 技手
全 廿四日	北宇和郡蔭淵村	鱸漁業	七三	溝上 技手
四月十一日	宇摩郡川之江町	遠洋漁業、漁業ノ改良法ニ就テ	四〇	寛 技手

講習



期 間	場 所	講 習 科 目	証 書 授 員	講 師 名
自十一月四日至十一月廿三日	南宇和郡東外海村	機關講習	一六	榎内金作
自十一月廿四日至十一月廿九日	喜多郡長濱村	水產物貯藏、鮮魚冰藏運搬法、水產製造法、鰯、海參、煮干鰯、削章魚罐詰製法	二六	吉田技手
自十二月一日至十二月四日	伊豫郡上灘村	海參製造改良法、煮干鰯製造法、摺蝦製造法	三〇	吉田技手
自十二月五日	新居郡西條町	乾海苔改良製造法佃煮製造法	二八	吉田技手

實地指導

月 日	場 所	指 導 要 項	指 導 者
自四月十二日至四月十四日	北宇和郡日振島村	石花菜養殖	加藤技手
自四月十四日至四月十四日	全 郡岩松村	海苔製造	吉田技手
自六月七日至六月七日	新居 郡玉津村	養蠶事業	加藤技手
自六月十二日至六月十二日	西宇和郡神松名村	內村式改良四聯築築造	吉田技手
自十月十五日至十月十五日	北宇和郡下灘村	鮪流網	近藤技手
自三月十六日至三月十六日	伊豫 郡北山崎村	廢鹽田利用養魚場設計	加藤技手

頁 數	正 誤	正 誤
一〇	第六圖	第五圖(說明中六圖、五圖)
一一	末行	第六圖(同 七圖、六圖)
一二	二二日	四南四一潭牛
一三	二二日	北東綾
一四	二二日	齊島北々東
一五	二二日	大黒島
一六	全	十五尋
一七	全	アジ藻
一八	全	八個
一九	全	若竹
二〇	全	寸二、寸四、寸六
二一	全	初期
二二	全	七三貫七〇〇
二三	全	一四八、九八三
二四	全	舊式籠
二五	全	海洋觀測
二六	全	二二二
二七	全	一七八
二八	全	一五〇
二九	全	一四〇
三〇	全	一八一
三一	全	二一九八
三二	全	二五二四
三三	全	一〇、一
三四	全	北々東
三五	全	北々東
三六	全	鮪刺網
三七	全	一、〇、二、五、五
三八	全	漁業基本調査
三九	全	二〇度以下二二、二三度
四〇	全	漁業基本調査
四一	全	二〇度以下二二、二三度
四二	全	講習講話
四三	全	講習講話
四四	全	講習講話
四五	全	講習講話
四六	全	講習講話
四七	全	講習講話
四八	全	講習講話
四九	全	講習講話
五〇	全	講習講話

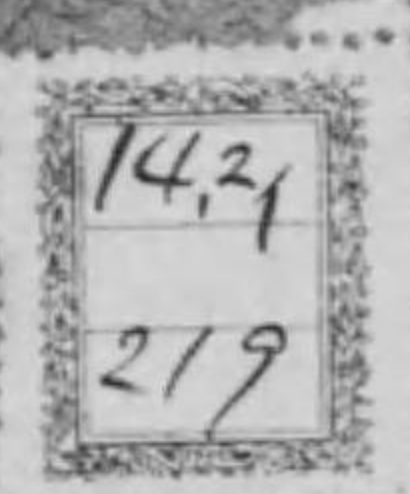
媛縣水産試験場

愛媛縣松山市榎町十一番戶

著者 岡野音彌

愛媛縣松山市榎町十一番戶

所 合名會社松山向陽社





期 間	場 所	講 習 科 目	証 書 授 員	講 師 名
自十一月三日至十一月四日	南宇和郡東外海村	機關講習	一六	橫內金作
自十一月廿四日至十一月廿五日	喜多郡長濱村	水產物貯藏、鮮魚冰藏運搬法、水產製造法、鮭、海參、煮干鮭、削章魚罐詰製法	二六	吉田技手
自十一月廿九日至十一月三十日	伊豫郡上灘村	海參製造改良法、煮干鮭製造法、摺蝦製造法	三〇	吉田技手
自十二月廿四日至十二月廿六日	新居郡西條町	乾海苔改良製造法佃煮製造法	二八	吉田技手

實地指導

月 日	場 所	指 導 要 項	指 導 者
自四月十二日至四月十四日	北宇和郡日振島村	石花菜養殖	加藤 技手
自四月十四日至四月十四日	全 郡岩松村	海苔製造	吉田 技手
自六月七日至六月七	新居 郡玉津村	養蠶事業	加藤 技手
六月十二日	西宇和郡神松名村	內村式改良四聯遊樂造	吉田 技手
十月十五日	北宇和郡下灘村	鮎流網	近藤 技手
四月十六日	伊豫 郡北山崎村	廢鹽田利用養魚場設計	加藤 技手

大正二年六月廿五日印刷  
 大正二年六月三十日發行

愛媛縣水產試驗場

愛媛縣松山市榎町十一番戶

印刷者 岡野音彌

愛媛縣松山市榎町十一番戶

印刷所 合名會社松山向陽社

1431  
219



終